

第 6 2 号

京都市会時報



—平成 28 年 9 月市会を中心に—

京 都 市 会 事 務 局

目 次

○ 市会の動き	1
○ 本会議・委員会	
1 市会本会議	5
2 代表質問	11
3 市会運営委員会及び理事会	15
4 常任委員会	32
5 予算・決算特別委員会	42
6 市会改革推進委員会	55
7 委員の派遣	56
○ 異動関連	61
○ 議案・請願関連	
1 議案処理一覧	62
2 意見書・決議	65
3 請願審査結果	84
4 請願等受理及び処理件数一覧	85
○ 特記事項	86

■ 市会の動き

8 月				
日	曜日	本会議	委員会等	議員会等
5	金			京都維新の会市議団議員会
8	月		経済総務委員会 教育福祉委員会他都市調査（～10日）	
9	火		くらし環境委員会	
10	水			日本共産党市議団議員会
12	金		まちづくり委員会 交通水道消防委員会	
18	木			京都維新の会市議団議員会
19	金		市会改革推進委員会	日本共産党市議団議員会
22	月		くらし環境委員会他都市調査（～24日）	
24	水		経済総務委員会他都市調査（～26日） 教育福祉委員会 まちづくり委員会他都市調査（～26日）	
26	金		交通水道消防委員会	
29	月			自民党市議団議員会 日本共産党市議団議員会

9 月

9 月				
日	曜日	本会議	委員会等	議員会等
2	金			日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会
5	月		経済総務委員会	日本維新の会市議団議員会
6	火		くらし環境委員会	
7	水		教育福祉委員会 教育福祉委員会（実地視察）	
8	木		まちづくり委員会	日本共産党市議団議員会
9	金		交通水道消防委員会	
12	月			公明党市議団議員会
13	火		市会運営委員会	自民党市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会 民進党市議団議員会
14	水			自民党市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会 民進党市議団議員会 日本維新の会市議団議員会 京都党市議団議員会
15	木			自民党市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会 日本維新の会市議団議員会 京都党市議団議員会
16	金			民進党市議団議員会 日本維新の会市議団議員会 京都党市議団議員会
20	火		市会運営委員会	
21	水	本会議	予算特別委員会 予算特別委員会第1小委員会・第2小委員会合同小委員会 市会改革推進委員会	自民党市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会 民進党市議団議員会 日本維新の会市議団議員会
23	金		予算特別委員会第1小委員会 予算特別委員会第2小委員会 市会運営委員会理事会	京都党市議団議員会
26	月			自民党市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会 民進党市議団議員会 日本維新の会市議団議員会
27	火		予算特別委員会 市会運営委員会	自民党市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会 民進党市議団議員会 日本維新の会市議団議員会
28	水	本会議	決算特別委員会 決算特別委員会第1分科会・第2分科会・第3分科会合同分科会	自民党市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会 民進党市議団議員会 日本維新の会市議団議員会 京都党市議団議員会
29	木	本会議		自民党市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会 民進党市議団議員会 日本維新の会市議団議員会

30	金	本会議	自民党市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会 民進党市議団議員会 日本維新の会市議団議員会
----	---	-----	--

10月

日	曜日	本会議	委員会等	議員会等
3	月		決算特別委員会	自民党市議団議員会 日本維新の会市議団議員会
4	火		決算特別委員会第1分科会 決算特別委員会第2分科会 決算特別委員会第3分科会	日本維新の会市議団議員会
5	水		決算特別委員会第1分科会 決算特別委員会第2分科会 決算特別委員会第3分科会	日本維新の会市議団議員会
6	木		決算特別委員会第1分科会 決算特別委員会第2分科会 決算特別委員会第3分科会	日本維新の会市議団議員会
7	金		決算特別委員会第1分科会 決算特別委員会第2分科会 決算特別委員会第3分科会	日本維新の会市議団議員会
11	火		決算特別委員会第1分科会 決算特別委員会第2分科会 決算特別委員会第3分科会	日本共産党市議団議員会 日本維新の会市議団議員会
12	水		決算特別委員会第1分科会	
13	木			日本共産党市議団議員会
14	金			自民党市議団議員会
17	月		決算特別委員会	日本共産党市議団議員会 日本維新の会市議団議員会
18	火		決算特別委員会	日本共産党市議団議員会 日本維新の会市議団議員会
19	水		経済総務委員会 教育福祉委員会	
20	木		くらし環境委員会 まちづくり委員会 交通水道消防委員会 市会運営委員会理事会	
21	金			自民党市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会 民進党市議団議員会 日本維新の会市議団議員会 京都党市議団議員会
24	月			自民党市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会 民進党市議団議員会 日本維新の会市議団議員会 京都党市議団議員会
25	火		経済総務委員会 くらし環境委員会 教育福祉委員会 まちづくり委員会 交通水道消防委員会 決算特別委員会 市会運営委員会	自民党市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会 民進党市議団議員会 日本維新の会市議団議員会 京都党市議団議員会
26	水	本会議	市会運営委員会理事会	自民党市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会 民進党市議団議員会 京都党市議団議員会
28	金			公明党市議団議員会 日本維新の会市議団議員会

■ 市会本会議

定例会（9月市会）

会議の日時 9月21日（水） 開議 午前10時01分 延会 午前10時57分

開議宣告

会議録署名者の指名

諸般の報告

日程第1～83 （議第139号 28年度一般会計補正予算 ほか82件）

1 市長，副市長提案説明

2 予算特別委員会設置，付託の動議 しまもと 京司 議員
（議第139号）

日程第84 （山科区，西京区選挙管理委員及び補充員の選挙）

日程第85 （淀川・木津川水防事務組合の議会の議員の選挙）

延会宣告

定例会（9月市会）

会議の日時 9月28日（水） 開議 午前10時02分 散会 午前10時12分

開議宣告

会議録署名者の指名

諸般の報告

日程第1 請願審査結果（まちづくり委員会 1件不採択）

1 表決 起立（自，公，民，維，京，無，無，無）

日程第2～60 （議第140号 執行機関の附属機関の設置等に関する条例の一部改正 ほか58件）

1 常任委員会付託（別記1）

日程第61～83 （報第1号 27年度一般会計歳入歳出決算 ほか22件）

1 決算特別委員会設置，付託の動議 しまもと 京司 議員

日程第84 （議第139号 28年度一般会計補正予算）

1 予算特別委員長報告（小林正明委員長）
〔原案可決〕

日程第85 （議第201号 名誉市民の表彰）

日程第86

(議員の派遣)

1 表決

起立(自, 公, 民, 維, 無, 無, 無)

散会宣告

定例会(9月市会)

会議の日時

9月29日(木)

開議

午前10時00分

散会

午後4時43分

開議宣告

会議録署名者の指名

諸般の報告

一般質問	(1)	市政一般について	富	きくお	議員
	(2)	市政一般について	繁	隆夫	議員
	(3)	市政一般について	西村	義直	議員
	(4)	市政一般について	加藤	昌洋	議員
	(5)	市政一般について	北山	ただお	議員
	(6)	市政一般について	玉本	なるみ	議員
	(7)	市政一般について	山田	こうじ	議員

散会宣告

定例会(9月市会)

会議の日時

9月30日(金)

開議

午前10時00分

散会

午後4時15分

開議宣告

会議録署名者の指名

諸般の報告

一般質問	(1)	市政一般について	大道	義知	議員
	(2)	市政一般について	吉田	孝雄	議員
	(3)	市政一般について	かわしま	優子	議員
	(4)	市政一般について	中野	洋一	議員
	(5)	市政一般について	山本	ひろふみ	議員
	(6)	市政一般について	こうち	大輔	議員
	(7)	市政一般について	菅谷	浩平	議員
	(8)	市政一般について	村山	祥栄	議員
	(9)	市政一般について	大津	裕太	議員

散会宣告

定例会（9月市会）

会議の日時 10月26日（水） 開議 午後3時02分 散会 午後6時23分

開議宣告

会議録署名者の指名

諸般の報告

- 日程第1 （議第140号 執行機関の附属機関の設置等に関する条例の一部改正 ほか5件）
- 1 経済総務委員長報告（西野さち子委員長）
[原案可決]
 - 2 表決
 - (1) 議第140号 起立（自，公，民，維，京，無，無，無）
 - (2) 残余の議案（5件） 簡易
- 日程第2 （議第141号 寄附金税額控除の対象となる特定非営利活動法人に対する寄附金の指定の手続等に関する条例の一部改正 ほか2件）
- 1 暮らし環境委員長報告（久保勝信委員長）
[原案可決]
- 日程第3 （議第145号 保育所条例の一部改正 ほか28件）
- 1 教育福祉委員長報告（下村あきら委員長）
[原案可決]
 - 2 表決
 - (1) 議第145号 起立（自，公，民，維，京，無，無，無）
 - (2) 残余の議案（28件） 簡易
- 日程第4 （議第146号 地区計画の区域内における建築物等の制限に関する条例の一部改正 ほか19件）
- 1 まちづくり委員長報告（山本ひろふみ委員長）
[原案可決]
- 日程第5 （議第148号 山間地域における上下水道事業を水道事業及び公共下水道事業に統合するための関係条例の整備に関する条例の制定）
- 1 交通水道消防委員長報告（中村三之助委員長）
[原案可決]
- 日程第6 （報第1号 27年度一般会計歳入歳出決算 ほか22件）
- 1 決算特別委員長報告（小林正明委員長）

〔 報第1号～21号 認定
議第199号及び200号 原案可決 〕

2 討論

- (1) 報第1号及び3号～5号 くらた共子 議員
- (2) 報第1号～5号及び9号～17号
みちはた弘之議員
- (3) 報第6号～8号及び18号～21号
平井 良人 議員
- (4) 報第1号～5号及び9号～17号
平山よしかず議員
- (5) 報第1号～21号 天方 浩之 議員
- (6) 報第1号～21号, 議第199号及び200号
菅谷 浩平 議員
- (7) 報第1号 大津 裕太 議員
- (8) 報第6号～6号, 18号～21号, 議第199号及び200号
平山たかお 議員
- (9) 報第6号～8号, 18号～21号, 議第199号及び200号
国本 友利 議員

3 表決

- (1) 報第1号, 3号～5号, 14号及び20号
起立 (自, 公, 民, 維, 京, 無, 無, 無)
- (2) 残余の決算 (15件) 簡易
- (3) 議第199号及び200号 簡易

日程第7, 8 (市会議第8号 建設労働者のアスベスト被害者の早期救済とアスベスト問題
の早期解決を求める意見書 ほか1件)

日程第9 (市会議第10号 地方財政の充実・強化を求める意見書)

- 1 討論 樋口 英明 議員
- 2 表決 簡易

日程第10 (市会議第11号 パリ協定の早期批准を求める意見書)

日程第11 (市会議第12号 無年金者対策の推進を求める意見書)

日程第12, 13 (市会議第13号 返還不要の「給付型奨学金」の創設及び無利子奨学金の拡充
を求める意見書 ほか1件)

- 1 討論
- (1) 市会議第13号及び14号 やまね 智史 議員
- 2 表決

	(1) 市会議第14号	起立 (共)
	(2) 市会議第13号	起立 (自, 共, 公, 民, 維, 無, 無, 無)
日程第14	(市会議第15号 「同一労働同一賃金」の実現を求める意見書)	
	1 討論	森田ゆみ子 議員 村山 祥栄 議員
	2 表決	起立 (自, 公, 民, 維, 無, 無, 無)
日程第15	(市会議第16号 チーム学校推進法の早期制定を求める意見書)	
	1 討論	ほり 信子 議員
	2 表決	起立 (自, 公, 民, 無, 無, 無)
日程第16, 17	(市会議第17号 今国会でTPP協定を批准しないことを求める意見書 ほか1件)	
	1 討論	
	(1) 市会議第17号及び18号	西村 善美 議員
	2 表決	
	(1) 市会議第18号	起立 (民)
	(2) 市会議第17号	起立 (共)
日程第18	(市会議第19号 南スーダンからの自衛隊の撤退を求める意見書)	
	1 討論	赤阪 仁 議員
	2 表決	起立 (共)
日程第19	(市会議第20号 労働法制の改悪に反対する意見書)	
	1 提案説明	山本 陽子 議員
	2 表決	起立 (共)
日程第20	(市会議第21号 京都市美術館の再整備に関する決議)	
	1 討論	森 かれん 議員
	2 表決	簡易
日程第21	(市会議第22号 中学校給食の在り方の再検討を求める決議)	
	1 表決	起立 (共, 維)
散会宣告		

(注) 1 表中, 自=自由民主党京都市議員団, 共=日本共産党京都市議員団, 公=公明党京都市議員団, 民=民進党京都市議員団, 維=日本維新の会・無所属京都市議員団, 京=地域政党京都党市議員団, 無=無所属を表す。

2 議事日程に挙がっていて, 特に表決の記載のないものは, 全会一致により簡易表決されたものである。

議案付託表

(平成28年9月28日付託)

付託委員会	議案
経済総務委員会	議第140号 京都市執行機関の附属機関の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 議第144号 京都市上弓削農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例の制定について 議第149号 京都市議会議員及び京都市長の選挙の公営に関する条例の一部を改正する条例の制定について 議第150号 京都市中央卸売市場第二市場再整備工事（冷蔵冷凍設備工事）請負契約の締結について 議第151号 京都市中央卸売市場第二市場再整備工事（市場本棟新築工事等）請負契約の変更について 議第152号 京都市中央卸売市場第二市場再整備工事（衛生設備工事）請負契約の変更について
くらし環境委員会	議第141号 京都市寄附金税額控除の対象となる特定非営利活動法人に対する寄附金の指定の手續等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 議第142号 京都市個人市民税の控除対象となる特定非営利活動法人に対する寄附金を定める条例の一部を改正する条例の制定について 議第143号 京都市特定非営利活動促進法施行条例の一部を改正する条例の制定について
教育福祉委員会	議第145号 京都市保育所条例の一部を改正する条例の制定について 議第155号 京都市立御所東小学校新築工事請負契約の変更について 議第156号～議第182号 指定管理者の指定について（保健福祉局関係）（27件）
まちづくり委員会	議第146号 京都市地区計画の区域内における建築物等の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について 議第147号 京都市市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について 議第153号 一級河川旧安祥寺川改修工事請負契約の変更について 議第154号 京都駅南口駅前広場整備工事（道路改築工事）請負契約の変更について 議第183号 市道路線の認定について 議第184号～議第195号 損害賠償の額の決定について（12件） 議第196号 損害賠償の額の決定について 議第197号 損害賠償の額の決定について 議第198号 損害賠償の額の決定について
交通水道消防委員会	議第148号 山間地域における上下水道事業を水道事業及び公共下水道事業に統合するための関係条例の整備に関する条例の制定について

■ 代表質問

自由民主党京都市会議員団

月 日	質 問 事 項	質 問 者	答 弁 者
9月29日	1 平成27年度決算の総括と今後の財政運営 2 文化庁の京都移転 3 京都市美術館の再整備 4 ICOM（国際博物館会議）京都大会の開催 5 「子ども若者はぐくみ局」の設置 6 安祥寺川・四宮川の整備	富きくお議員	門川市長 小笠原副市長
〃	1 都市鉱山の活用 2 京都拘置所及び京都運輸支局の敷地活用 3 子どもたちの競技力向上 4 向島地域の小中一貫教育校 5 今後の都市農業振興 6 客引き行為禁止条例の指定区域の拡大と指導の強化 7 住宅用火災警報器の設置に係る取組の成果等	繁隆夫議員	門川市長 在田教育長
〃	1 手話言語条例制定後の取組 2 京都御所の公開拡大に伴う観光振興 3 土砂災害対策の現状と課題 4 今後の水道事業運営 5 庭園文化を取り入れた都市緑化の推進 6 西京区の活性化	西村義直議員	門川市長 岡田副市長 松本危機管理監
〃	1 磁気誘導ループの活用 2 四条通歩道拡幅事業の総括と今後の公共交通 3 市バス・地下鉄におけるICカードの活用 4 自転車保険の義務化 5 三条通の歩道拡幅	加藤昌洋議員	門川市長 藤田副市長 小笠原副市長 宮川建設局長

日本共産党京都市会議員団

月 日	質 問 事 項	質 問 者	答 弁 者
9月29日	<ol style="list-style-type: none"> 1 憲法および平和安全法制への認識 2 消費税増税 3 老朽原発の再稼働 4 財源の確保 5 交通不便地域の解消 6 市バス運転手の若年嘱託制度 7 烏丸線の可動式ホーム柵設置 8 バス待ち環境の充実 9 公園の整備 10 焼却灰溶融施設とごみの減量 11 安祥寺川・四宮川の整備 	北山ただお議員	<p>門川市長 藤田副市長 小笠原副市長 佐伯交通政策監 山田環境政策局長 後藤財政担当局長 宮川建設局長 山本公営企業管理者</p>
〃	<ol style="list-style-type: none"> 1 介護保険 2 障害者支援の充実 3 全員制の中学校給食 4 生活保護行政 5 子どもの貧困対策 6 子ども若者はぐくみ局 7 保健センターと福祉事務所の再編 8 認可保育園の整備 9 西賀茂地域の市バス路線拡充 	玉本なるみ議員	<p>門川市長 藤田副市長 上野子育て支援政策監 高城保健福祉局長 山本公営企業管理者 在田教育長</p>
〃	<ol style="list-style-type: none"> 1 中小企業振興基本条例の制定 2 商店街振興 3 住宅リフォーム助成制度の創設 4 中小零細企業への固定費用助成制度 5 公契約基本条例 6 宿泊施設の誘致への懸念 7 民泊の規制 8 国民健康保険の限度額認定証 9 後期高齢者医療制度 10 七条通の拡幅整備 	山田こうじ議員	<p>門川市長 小笠原副市長 岡田副市長 村上産業戦略監 高城保健福祉局長 黒田都市計画局長 宮川建設局長</p>

公明党京都市会議員団

月 日	質 問 事 項	質 問 者	答 弁 者
9月30日	1 国の経済対策への対応と中小企業の経営力強化 2 災害に強いまちづくり 3 夜間景観政策 4 学校教育におけるユニバーサルデザイン	大道義知議員	門川市長 在田教育長
〃	1 地球温暖化対策 2 スポーツ振興 3 自転車政策 4 災害時の避難所運営	吉田孝雄議員	門川市長 藤田副市長 松本危機管理監
〃	1 子供の貧困対策 2 発達障害のある方への支援 3 健康寿命の延伸の取組 4 医療用ウィッグへの助成 5 書道文化の振興	かわしま優子議員	門川市長 藤田副市長 高城保健福祉局長

民進党京都市会議員団

月 日	質 問 事 項	質 問 者	答 弁 者
9月30日	1 決算の総括と今後の財政運営 2 民泊対策 3 観光マナー啓発 4 世界歴史都市会議の意義 5 英語教育 6 京都マラソン	中野洋一議員	門川市長 藤田副市長 岡田副市長 在田教育長
〃	1 位置情報ゲームの活用 2 児童虐待の防止 3 自治会加入率の向上に向けて 4 宿泊税の導入	山本ひろふみ議員	門川市長 小笠原副市長 藤原総合企画局長

日本維新の会・無所属京都市会議員団

月 日	質 問 事 項	質 問 者	答 弁 者
9月30日	1 平成27年度決算 2 特別職報酬等審議会 3 動物愛護の更なる取組	こうち大輔議員	門川市長 藤田副市長 長谷川監察監
〃	1 宿泊施設拡充・誘致方針 2 路上喫煙の現状認識 3 市庁舎内における喫煙対策 4 庁舎管理規則	菅谷浩平議員	門川市長 藤田副市長 田中行財政局長

地域政党京都党市会議員団

月 日	質 問 事 項	質 問 者	答 弁 者
9月30日	1 市営住宅の管理 2 京都駅八条口駅前広場整備	村山祥栄議員	門川市長 黒田都市計画局長
〃	1 二元代表制 2 受動喫煙防止の推進 3 待機児童対策としての公立幼稚園の認定こども園への移行	大津裕太議員	門川市長 藤田副市長 高城保健福祉局長

■ 市会運営委員会及び理事会

市会運営委員会	
会議の日時	9月13日（火） 開会 午前10時01分 散会 午前10時05分
会議の内容	<p>1 議長からの報告</p> <p>議長において、京都維新の会・無所属京都市会議員団が、会派の名称を「日本維新の会・無所属京都市会議員団」に、略称を「日本維新の会市議団」に変更したとの届出があったことが報告された。</p> <p>2 9月市会の審議日程について</p> <p>(1) 審議日程</p> <p>別記2のとおり決定する。</p> <p>(2) 21日、28日、29日及び30日の本会議</p> <p>21日は議案の説明聴取及び議案の処理（予算特別委員会の設置、付託等）を、28日は委員会付託議案の議決及び議案の処理（決算特別委員会の設置、付託等）を、29日と30日は代表質問を行う。いずれも、午前10時に開会することに決定する。</p> <p>(3) 代表質問の時間割について</p> <p>別記3のとおり決定する。</p> <p>3 山科区、西京区の選挙管理委員及び同補充員の選挙について</p> <p>4 淀川・木津川水防事務組合の議会議員の選挙について</p> <p>いずれも、関係区の議員会による選考結果に基づき、各会派で検討した後、20日の市会運営委員会で取りまとめる。</p> <p>5 議員研修の実施について</p> <p>議員研修として、21日午後1時から、議場において、株式会社小西美術工藝社代表取締役社長で京都国際観光大使でもあるデービッド・アトキンソン氏に「文化首都・京都の発展」をテーマに講演していただく。</p> <p>6 その他について</p> <p>20日の午前10時に市会運営委員会を開き、21日の本会議の進め方などを協議する。</p> <p>7 特記事項</p> <p>本日以降の市会運営委員会及び理事会には、オブザーバーとして、京都党から江村理紗議員が出席することとする。</p>
市会運営委員会	
会議の日時	9月20日（火） 開会 午前10時02分 散会 午前10時05分
会議の内容	<p>1 21日の本会議について</p> <p>(1) 審議期間の決定 9月21日～10月26日（36日間）</p> <p>(2) 議案の取扱い</p> <p>ア 市長提出議案</p>

	<p>83件を一括上程し、市長、副市長から提案説明を聴いた後、以下のとおり処理することに決定する。</p> <p>(ア) 補正予算（議第139号 28年度一般会計補正予算） 全議員を委員とする予算特別委員会を設置し、付託することに決定する。</p> <p>(イ) その他の一括上程議案（82件） 提案説明を聴くにとどめることに決定する。</p> <p>(ウ) 山科区、西京区の選挙管理委員及び同補充員の選挙 別記4の候補者を選任し、指名推薦の方法により選挙する。</p> <p>(エ) 淀川・木津川水防事務組合の議会議員の選挙 別記5の候補者を選任し、指名推薦の方法により選挙する。</p> <p>2 議員研修の実施について 議員研修として、28日午前11時から、議場において、手話研修を実施する。</p> <p>3 その他について (1) 21日の本会議終了後に予算特別委員会を開会し、正副委員長の互選等を行う (2) 23日の正午に市会運営委員会理事会を開き、付託議案の審査状況を確認し、審議日程について協議する。</p>
市会運営委員会理事会	
会議の日時	9月23日（金） 開会 午後0時02分 散会 午後0時07分
会議の内容	<p>1 今後の審議日程等について</p> <p>(1) 委員会の審査状況 予算特別委員長に出席を求め、付託議案の審査状況を確認した。</p> <p>(2) 今後の審議日程 次のとおり決定する。 26日 議員会 27日 討論終了 予算特別委員会（午後2時00分） 取りまとめ 市会運営委員会（午後4時00分）</p> <p>2 理事者からの発言について</p> <p>(1) 追加議案（名誉市民の表彰） 各会派で検討し、27日の市会運営委員会で取りまとめることとする。</p> <p>(2) 海外出張への参加要請 フィレンツェ市の国際政治フォーラムへ派遣する代表团（市長が団長）への議長への参加要請があり、議長の代わりに副議長が参加するとの回答がある。</p>
市会運営委員会	
会議の日時	9月27日（火） 開会 午後4時45分 散会 午後4時53分

会議の内容

1 議長からの諮問事項について

(1) 海外行政調査の実施

海外行政調査審査会から出された意見を踏まえ、まとめられた調査計画（別記6）について、議長から市会運営委員会に諮問された。

自民，公明，民進：賛成

共産：反対

表決の結果，挙手多数で実施を了承することに決定する。

議員の派遣については，後ほど議題とし，28日の本会議で議決により決定する。

2 28日，29日及び30日の本会議の順序及び議案の取扱いについて

(1) 請願審査結果

ア まちづくり委員会（1件不採択）

自民，公明，民進，維新，京都：委員会の査定に賛成

共産：委員会の査定に反対

起立表決する。

(2) 議案の取扱い

ア 議第140号 執行機関の附属機関の設置等に関する条例の一部改正 ほか58件
所管の常任委員会に付託することに決定する。

イ 報第1号 27年度一般会計歳入歳出決算 ほか22件

全議員を委員とする決算特別委員会を設置し，付託することに決定する。

(3) 付託議案の取扱い

ア 予算特別委員会（議第139号 28年度一般会計補正予算）

委員会は原案可決と査定する。

全会派：賛成

簡易表決する。

(4) 追加議案の取扱い

ア 名誉市民の表彰

全会派：賛成

簡易表決する。

(5) 議員の派遣

1で実施が了承された海外行政調査について，別記7のとおり，議員を派遣する。

共産，京都：反対

起立表決する。

(6) 一般質問

時間割（別記8）のとおりとする。

なお，玉本なるみ議員，吉田孝雄議員，中野洋一議員，村山祥栄議員から発言を補完するために物品等を使用したい旨の申出書が提出されているとの報告がある。

また，市会説明員についても，答弁に際して，発言を補完するために物品を使用する場合があるとの報告がある。

	<p>(7) その他</p> <p>ア 28日の本会議終了後に決算特別委員会を開会し、正副委員長の互選等を行う。</p> <p>イ 聴覚言語障害者の方からの申請により、29日の本会議の傍聴の際、手話通訳を実施する。</p>
市会運営委員会理事会	
会議の日時	10月20日（木） 開会 午後0時02分 散会 午後0時06分
会議の内容	<p>1 今後の審議日程等について</p> <p>(1) 委員会の審査状況</p> <p>経済総務委員長，くらし環境委員長，教育福祉委員長，まちづくり委員長，交通水道消防委員長，決算特別委員長に出席を求め，付託議案の審査状況を確認した。</p> <p>(2) 今後の審議日程</p> <p>次のとおり決定する。</p> <p>21，24日 議員会</p> <p>25日 討論終了</p> <p style="padding-left: 40px;">経済総務委員会，くらし環境委員会，教育福祉委員会 (午後2時00分)</p> <p style="padding-left: 40px;">まちづくり委員会，交通消防水道委員会 (午後2時30分)</p> <p style="padding-left: 40px;">決算特別委員会 (午後3時00分)</p> <p style="padding-left: 40px;">取りまとめ</p> <p style="padding-left: 40px;">市会運営委員会 (午後5時30分)</p> <p>26日 本会議</p> <p>2 理事者発言について</p> <p>(1) 11月市会の審議日程</p> <p style="padding-left: 40px;">日程案を各会派で検討し，26日の本会議終了後の市会運営委員会理事会で取りまとめることとする。</p>
市会運営委員会	
会議の日時	10月25日（火） 開会 午後9時29分 散会 午後9時42分
会議の内容	<p>1 26日の本会議の順序及び議案の取扱いについて</p> <p>(1) 付託議案の取扱い</p> <p>ア 経済総務委員会（議第140号 執行機関の附属機関の設置等に関する条例の一部改正 ほか5件）</p> <p style="padding-left: 40px;">委員会は，原案可決と査定する。</p> <p style="padding-left: 40px;">自民，公明，民進，維新，京都：全て賛成</p> <p style="padding-left: 40px;">共産：議第140号は反対，その他の議案は賛成</p> <p style="padding-left: 40px;">議第140号は起立表決し，その他の議案5件は簡易表決する。</p> <p>イ くらし環境委員会（議第141号 寄附金税額控除の対象となる特定非営利活動法人に対する寄附金の指定の手續等に関する条例の一部改正 ほか2件）</p>

委員会は、原案可決と査定する。

全会派：賛成

簡易表決する。

ウ 教育福祉委員会（議第145号 保育所条例の一部改正 ほか28件）

委員会は、原案可決と査定する。

自民、公明、民進、維新、京都：全て賛成

共産：議第145号は反対、その他の議案は賛成

議第145号は起立表決し、その他の議案28件は簡易表決する。

エ まちづくり委員会（議第146号 地区計画の区域内における建築物等の制限に関する条例の一部改正 ほか19件）

委員会は、原案可決と査定する。

全会派：全て賛成

簡易表決する。

オ 交通水道消防委員会（議第148号 山間地域における上下水道事業を水道事業及び公共下水道事業に統合するための関係条例の整備に関する条例の制定）

委員会は、原案可決と査定する。

全会派：賛成

簡易表決する。

(2) 付託決算等の取扱い

ア 決算特別委員会（報第1号 27年度一般会計歳入歳出決算 ほか22件）

委員会は、報第1号～21号は認定、議第199号及び200号は原案可決と査定する。

自民：全て賛成。みちはた弘之議員が報第1号～5号、9号～17号に対する賛成討論を行い、平山たかお議員が報第6号～8号、18号～21号、議第199号、200号に対する賛成討論を行う。

共産：報第1号、3号～5号、14号、20号は認定せず、その他の決算は認定。議第199号、200号は賛成。くらた共子議員が報第1号、3号～5号に反対し、平井良人議員が報第20号に反対し、報第6号～8号、報第18号、19号、21号に賛成する討論を行う。

公明：全て賛成。平山よしかず議員が報第1号～5号、9号～17号に対する賛成討論を行い、国本友利議員が報第6号～8号、18号～21号、議第199号、200号に対する賛成討論を行う。

民進：全て賛成。天方浩之議員が報第1号～21号に対する賛成討論を行う。

維新：全て賛成。菅谷浩平議員が報第1号～21号、議第199号、200号に対する賛成討論を行う。

京都：全て賛成。大津裕太議員が報第1号に対する賛成討論を行う。

くらた共子議員、みちはた弘之議員、平井良人議員、平山よしかず議員、天方浩之議員、菅谷浩平議員、大津裕太議員、平山たかお議員、国本友利議員の討論の後、報第1号、3号～5号、14号、20号は起立表決し、その他の

決算15件、関連議案2件はそれぞれ簡易表決する。

(3) 意見書案の取扱い

ア 建設労働者のアスベスト被害者の早期救済とアスベスト問題の早期解決を求める意見書（市会議員全員）

イ 東日本大震災による避難者用無償住宅支援の継続を求める意見書（市会議員全員）

簡易表決する。

ウ 地方財政の充実・強化を求める意見書（自，公，民，維，京，無，無，無）

共産：賛成。樋口英明議員が賛成討論を行う。

樋口英明議員の討論の後，簡易表決する。

エ パリ協定の早期批准を求める意見書（自，公，民，維，京，無，無，無）

共産：賛成

簡易表決する。

オ 無年金者対策の推進を求める意見書（自，公，維，無，無，無）

共産，民進，京都：賛成

簡易表決する。

カ 返還不要の「給付型奨学金」の創設，無利子奨学金の拡充を求める意見書（自，公，維，無，無，無）

キ 大学の学費引下げと給付型奨学金の創設等を求める意見書（共）

自民，公明，維新：キに反対

共産：カに賛成。やまね智史議員がカ，キに対する賛成討論を行う。

民進：カに賛成，キに反対

京都：いずれも反対

2件を一括議題とし，やまね智史議員の討論の後，いずれも起立表決する。

ク 「同一労働同一賃金」の実現を求める意見書（自，公，維，無，無，無）

共産：反対。森田ゆみ子議員が反対討論を行う。

民進：賛成

京都：反対。村山祥栄議員が反対討論を行う。

森田ゆみ子議員，村山祥栄議員の討論の後，起立表決する。

ケ チーム学校推進法の早期制定を求める意見書（自，公，無，無，無）

共産：反対。ほり信子議員が反対討論を行う。

民進：賛成

維新，京都：反対

ほり信子議員の討論の後，起立表決する。

コ 今国会でTPP協定を批准しないことを求める意見書（共）

カ 環太平洋経済連携協定（TPP）に関する意見書（民）

自民，公明，維新，京都：いずれも反対

共産：カに反対。西村善美議員がコに対する賛成討論，カに対する反対討論を行う。

民進：コに反対

	<p>2件を一括議題とし、西村善美議員の討論の後、いずれも起立表決する。</p> <p>シ 南スーダンからの自衛隊の撤退を求める意見書（共）</p> <p>自民，公明，民進，維新，京都：反対</p> <p>共産：赤阪仁議員が賛成討論を行う。</p> <p>赤阪仁議員の討論の後，起立表決する。</p> <p>ス 労働法制の改悪に反対する意見書（共）</p> <p>自民，公明，民進，維新，京都：反対</p> <p>共産：山本陽子議員が案の説明を行う。</p> <p>山本陽子議員の案の説明の後，起立表決する。</p> <p>セ 京都市美術館の再整備に関する決議（自，共，維，京，無，無，無）</p> <p>公明，民進：賛成</p> <p>京都：森かれん議員が賛成討論を行う。</p> <p>森かれん議員の討論の後，簡易表決する。</p> <p>ソ 中学校給食の在り方の再検討を求める決議（共，維）</p> <p>自民，公明，民進，京都：反対</p> <p>起立表決する。</p> <p>(4) その他</p> <p>26日の本会議は，午後3時に開会する。</p>
市会運営委員会理事会	
会議の日時	10月26日（水） 開会 午後6時41分 散会 午後6時43分
会議の内容	<p>1 11月市会の審議日程について</p> <p>日程表（別記9）のとおり確認し，改めて11月18日の市会運営委員会で決定することとする。</p> <p>2 都市計画審議会委員の推薦について</p> <p>市長から議長に依頼があった都市計画審議会委員の推薦について，辞任した議員が選任当時所属していた現在の日本維新の会から選出することを決定する。</p>

(別記2)

9 月 市 会 日 程 (案)

(28. 9. 13)

	月 日	曜日	本 会 議 等		委 員 会 等		備 考
8	9・13	火		<議案発送>		市会運営委員会	
7	・14	水					
6	・15	木					
5	・16	金					
4	・17	土		————			
3	・18	日		————			
2	・19	月祝		————			
1	・20	火				市会運営委員会	
1	・21	水	10:00	本会議			
2	・22	木祝		————			
3	・23	金				委員会	
4	・24	土		————			
5	・25	日		————			
6	・26	月		(議員会)			
7	・27	火				委員会(討論結了)－市会運営委員会	
8	・28	水	10:00	本会議			
9	・29	木	10:00	本会議(代表質問)			
10	・30	金	10:00	本会議(代表質問)			
11	10・1	土		————			
12	・2	日		————			
13	・3	月					
14	・4	火					
15	・5	水					
16	・6	木					
17	・7	金					
18	・8	土		————		委員会	
19	・9	日		————			
20	・10	月祝		————			
21	・11	火					
22	・12	水					
23	・13	木					
24	・14	金					
25	・15	土		————			自治記念日
26	・16	日		————			
27	・17	月				(決算特別委員会(総括質疑①))	
28	・18	火				(決算特別委員会(総括質疑②))	
29	・19	水					
30	・20	木					
31	・21	金		(議員会)			
32	・22	土		————			
33	・23	日		————			
34	・24	月		(議員会)			
35	・25	火				委員会(討論結了)－市会運営委員会	
36	・26	水	10:00	本会議			

代表質問時間割 (案)

* 交渉会派：基本時間19分+4分×議員数

* 非交渉会派：7.5分×議員数

(答弁は質問時間の6割) (576分)

[第1日目]

10:00

10:04

11:50

(休憩70分)

13:00

13:03

13:55

(休憩20分)

16:41

自 民：158分 (質問 99分
答弁 59分)

共 産：146分 (質問 91分
答弁 55分)

[第2日目]

10:00

10:04

11:45

(休憩75分)

13:00

13:03

14:18

15:06

(休憩20分)

15:26

16:14

公 明：101分 (質問 63分
答弁 38分)

民 進：75分 (質問 47分
答弁 28分)

維 新：48分 (質問 30分
答弁 18分)

京 都：48分 (質問 30分
答弁 18分)

山科区選挙管理委員，補充員（候補者）

委員

所属政党 政治団体	氏 名	生年月日	住 所	職 業
無所属	藤原 薫			自営業
無所属	西村 京三			無 職
無所属	木下 剛亨			無 職
無所属	高山三千男			無 職

補充員

所属政党 政治団体	順位	氏 名	生年月日	住 所	職 業
無所属	1	森 益			無 職
無所属	2	高嶋 雅三			アルバイト
無所属	3	佐貫 眞一			無 職
無所属	4	内藤 修志			会社員

西京区選挙管理委員，補充員（候補者）

委員

所属政党 政治団体	氏 名	生年月日	住 所	職 業
自由民主党	中村 安良			団体役員
無所属	山崎 治男			無 職
公明党	平岡 宏			会社員
無所属	細矢 康司			会社役員

補充員

所属政党 政治団体	順 位	氏 名	生年月日	住 所	職 業
無所属	1	畑 政男			農 業
無所属	2	利根川 猛			無 職
無所属	3	中川 健治			会社員
無所属	4	前田 智史			会社員

(別記5)

淀川・木津川水防事務組合議会議員（候補者）

氏名	生年月日	住所	主な経歴	備考
原田 勲			元向島水防団長	市長推薦
竹島 正信			元向島水防副団長	
藤田 親正			元向島水防団長	
岡島 政好			元淀水防団員 現水防議会議員	

「省エネルギーや再生可能エネルギーによる持続可能な地域社会の実現」を調査テーマとする海外行政調査の実施について

1 派遣目的

先般行った再生可能エネルギーによる持続可能な地域社会に向けた海外行政調査の所見を活かしつつ、市政が抱える諸問題の解決のため、更なる先進都市の施策等を調査することにより、本市の発展に寄与することを目的とする。

2 派遣場所

- ・ コペンハーゲン市
- ・ オーフス市
- ・ スコーピング村
- ・ サムソ島

3 期間

平成28年10月31日から平成28年11月8日まで

4 参加予定者 11名

寺田 かずひろ	山岸 たかゆき	しまもと 京司	田 中 明 秀
吉 井 あきら	青 野 仁 志	平山 よしかず	鈴 木 マサホ
中 野 洋 一	こうち 大 輔	やまざ まい子	

議員の派遣

地方自治法第100条第13項及び京都市会会議規則第128条の規定により、下記のとおり議員を派遣する。

記

「省エネルギーや再生可能エネルギーによる持続可能な地域社会の実現」を調査テーマとする海外行政調査

1 派遣目的

先般行った再生可能エネルギーによる持続可能な地域社会に向けた海外行政調査の所見を活かしつつ、市政が抱える諸問題の解決のため、更なる先進都市の施策等を調査することにより、本市の発展に寄与することを目的とする。

2 派遣場所

デンマーク王国（コペンハーゲン市、オーフス市、スコーピング村、サムソ島）

3 派遣期間

平成28年10月31日から11月8日まで

4 派遣議員

寺田 かずひろ	山岸 たかゆき	しまもと 京司	田 中 明 秀	吉 井 あきら
青 野 仁 志	平山 よしかず	鈴 木 マサホ	中 野 洋 一	こうち 大 輔
やまず まい子				

一 般 質 問 時 間 割

[9月29日(木)]

10時00分	開	議		
10時04分	}	(富 きくお 議員)	質問時間	25分
10時44分			答弁時間	15分
10時44分	}	(繁 隆 夫 議員)	質問時間	25分
11時24分			答弁時間	15分
11時24分	}	(西 村 義 直 議員)	質問時間	25分
11時49分			答弁時間	15分
11時49分				(休憩71分)
13時00分	再	開		
13時03分	}	(加 藤 昌 洋 議員)	質問時間	24分
13時18分			答弁時間	14分
13時56分	}	(北 山 ただお 議員)	質問時間	32分
14時47分			答弁時間	19分
14時47分				(休憩20分)
15時07分	再	開		
15時07分	}	(玉 本 なるみ 議員)	質問時間	30分
15時55分			答弁時間	18分
15時55分	}	(山 田 こうじ 議員)	質問時間	29分
16時41分			答弁時間	17分

※ 開議, 再開の1分前にベルを入れる。

一 般 質 問 時 間 割

[9月30日(金)]

10時00分	開	議		
10時04分	└──┬──┘	(大道 義知 議員)	質問時間	21分
			答弁時間	13分
10時38分	└──┬──┘	(吉田 孝雄 議員)	質問時間	21分
			答弁時間	13分
11時12分	└──┬──┘	(かわしま 優子 議員)	質問時間	21分
			答弁時間	13分
11時46分	└──┬──┘			
	(休憩74分)			
13時00分	再	開		
13時03分	└──┬──┘	(中野 洋一 議員)	質問時間	24分
			答弁時間	14分
13時41分	└──┬──┘	(山本 ひろふみ 議員)	質問時間	23分
			答弁時間	14分
14時18分	└──┬──┘	(こうち 大輔 議員)	質問時間	15分
			答弁時間	9分
14時42分	└──┬──┘	(菅谷 浩平 議員)	質問時間	15分
			答弁時間	9分
15時06分	└──┬──┘			
	(休憩20分)			
15時26分	再	開		
	└──┬──┘	(村山 祥栄 議員)	質問時間	15分
			答弁時間	9分
15時50分	└──┬──┘	(大津 裕太 議員)	質問時間	15分
			答弁時間	9分
16時14分	└──┬──┘			

※ 開議, 再開の1分前にベルを入れる。

11 月市会日程(案)

(28. 10. 26)

	月日	曜日	本会議等		委員会等		備考
7	11・18	金		<議案発送>		市会運営委員会	
6	・19	土		————			
5	・20	日		————			
4	・21	月					
3	・22	火					
2	・23	水祝		————			
1	・24	木				市会運営委員会	
1	・25	金	10:00	本会議			
2	・26	土		————			
3	・27	日		————			
4	・28	月				市会運営委員会	
5	・29	火	10:00	本会議			
6	・30	水	10:00	本会議(代表質問)			
7	12・1	木				} 委員会	
8	・2	金					
9	・3	土		————			
10	・4	日		————			
11	・5	月					
12	・6	火		(議員会)			
13	・7	水		(議員会)			
14	・8	木				委員会(討論結了) - 市会運営委員会	
15	・9	金	10:00	本会議			

■ 常任委員会

経済総務委員会	
会議の日時	8月8日（月） 開会 午前10時01分 散会 午後2時00分
会議の内容	1 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度決算概況について（速報値） ・衆議院議員通常選挙における比例代表分投票終了報告の訂正について 2 一般質問 <ul style="list-style-type: none"> ・密集市街地の細街路対策について ・老朽原発の再稼働に向けた動きについて ・庁舎敷地内での署名活動や政治的ビラの配布について ・選挙ポスターの掲示について ・民泊通報相談窓口設置後の状況について ・「京の七夕」の開催状況及び地元商店街との連携について
経済総務委員会	
会議の日時	9月5日（月） 開会 午前10時00分 散会 午後5時50分
会議の内容	1 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・文化庁移転協議会（第2回）の開催結果について ・「京都市高度情報化推進のための基本方針」及び「京都市オープンデータ推進ガイドライン」の策定について ・「京都市宿泊施設拡充・誘致方針（仮称）」素案について～観光立国・日本を牽引する質の高い宿泊観光を目指して～ ・新庁舎整備事業に係る実施設計について ・平成29年度「大都市財政の実態に即応する財源の拡充についての要望」について 2 一般質問 <ul style="list-style-type: none"> ・外国人観光客の喫煙マナーについて ・契約発注の区分について ・熊本地震への支援状況について ・ネーミングライツについて
経済総務委員会	
会議の日時	10月19日（水） 開会 午前10時02分 散会 午後5時14分
会議の内容	1 付託議案審査 6件 <ul style="list-style-type: none"> ・議第140号 執行機関の附属機関の設置等に関する条例の一部改正 ・議第144号 上弓削農業集落排水処理施設条例の一部改正 ・議第149号 京都市議会議員及び京都市長の選挙の公営に関する条例の一部改正 ・議第150号 中央卸売市場第二市場再整備工事（冷蔵冷凍設備工事）請負契約

	<p>の締結</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議第151号 中央卸売市場第二市場再整備工事（市場本棟新築工事等）請負契約の変更 ・議第152号 中央卸売市場第二市場再整備工事（衛生設備工事）請負契約の変更 <p>2 陳情審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陳情第40号 命名権販売についての説明 <p>3 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「京都市宿泊施設拡充・誘致方針（仮称）」素案に対する市民意見募集の結果等について ・京都市商業集積ガイドプラン見直しに関する市民意見募集について ・「文化庁移転準備会議」の設置について <p>4 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TPPの影響の有無について ・京都市宿泊施設拡充・誘致方針に掲げる担い手育成支援について ・商店街のにぎわいづくりについて ・ペレットボイラーの普及について ・観光おもてなし大使の活動状況について <p>5 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都市中央卸売市場第二市場再整備工事（冷蔵冷凍設備工事）の工事概要、保証期間等について
--	--

経済総務委員会

会議の日時	10月25日（火） 開会 午後4時55分 散会 午後4時58分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 6件（討論終了）</p> <p>(1) 会派等の検討結果</p> <p>自民，公明，民進，京都，無：全て賛成</p> <p>共産：議第140号は反対，その他の議案は賛成</p> <p>(2) 審査結果</p> <p>表決の結果，議第140号は挙手多数，その他の議案5件は全会一致により可決することに決定する。</p>

くらし環境委員会

会議の日時	8月9日（火） 開会 午前10時00分 散会 午後4時24分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南部クリーンセンター第二工場（仮称）建替え整備工事の進捗状況等について ・美術館ネーミングライツパートナー企業の募集について ・水垂運動公園（仮称）整備基本計画の見直しについて ・旧伏見桃山城キャッスルランド第3駐車場の活用について <p>2 一般質問</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・東部クリーンセンターの跡地活用について ・美術館改修工事期間における代替展示施設について ・区役所の窓口サービスについて ・民泊対策プロジェクトチームの現状について ・スポーツ施設に係る指定管理者制度について <p>3 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都市の公共事業等に係る土壌汚染対策法に基づく区域指定の状況（18年度～28年度）（8月末現在） ・土壌汚染対策に要する費用の概算積算根拠 ・これまでに地下水を調査した井戸の場所，調査会社，調査結果 ・土壌汚染物質について，外部への影響がないと判断した根拠 ・土壌汚染対策において，土壌処理に関する各工程の説明文書 ・土壌汚染等に関する地域住民への説明資料 ・京都会館の命名権に関する契約書について ・スポーツ施設（指定管理施設）における修繕等（100万円を超える案件）一覧について
--	---

くらし環境委員会

会議の日時	9月6日（火） 開会 午前10時01分 散会 午後3時48分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧伏見桃山城キャッスルランド第3駐車場の活用に係る今後の取組について <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美術館のネーミングライツについて ・スポーツに関連するNPO法人との連携について ・民泊対策プロジェクトチームの取組について ・文化財施設におけるタブレット端末の活用について ・スポーツ推進指導員の役割と報酬について ・再生可能エネルギーの活用とCO₂削減について ・京都市ごみ収集業務評価推進会議における議論の状況について <p>3 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市が民間の事業者から有償で借り受けた土地を，他の事業者が行う施設整備のために，当該事業者の有償で貸付けを行っている事例の有無について

くらし環境委員会

会議の日時	10月20日（木） 開会 午前10時02分 散会 午後6時28分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 3件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議第141号 寄附金税額控除の対象となる特定非営利活動法人に対する寄附金の指定の手続き等に関する条例の一部改正 ・議第142号 個人市民税の控除対象となる特定非営利活動法人に対する寄附金を定める条例の一部改正

	<ul style="list-style-type: none"> ・議第143号 特定非営利活動促進法施行条例の一部改正 <p>2 請願審査</p> <p style="padding-left: 20px;">継続審査 3件</p> <p>3 陳情審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陳情第42号 ネーミングライツ審査委員会及び審査等の情報開示 <p>4 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「京都文化力プロジェクト2016-2020」実施計画（総論）の策定について ・京都市美術館再整備事業について ・京都市地球温暖化対策計画の改定案及びその市民意見募集について <p>5 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ行政の重要性について ・関西ワールドマスタースゲームズについて ・二条城東側空間整備事業について ・二条城バス駐車場について ・考古資料館及び歴史資料館の再整備について ・雨天時における二条城来城者への配慮について ・資源ごみ収集作業における事故等の問題について <p>6 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都市美術館再整備工事の入札不成立の原因 ・10月以降の二条城駐車場の状況と専用駐車場化前との違い
--	---

くらし環境委員会

会議の日時	10月25日（火） 開会 午後4時55分 散会 午後4時58分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 3件（討論終了）</p> <p>(1) 会派等の検討結果</p> <p style="padding-left: 20px;">委員全員：全て賛成</p> <p>(2) 審査結果</p> <p style="padding-left: 20px;">表決の結果，全会一致により全て可決することに決定する。</p>

教育福祉委員会

会議の日時	8月24日（水） 開会 午前10時02分 散会 午後5時36分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2回京北地域小中一貫教育校検討協議会について ・「新普通科系高校創設に関する中間まとめ」に係る市民意見募集の結果について ・年金生活者等支援臨時福祉給付金（高齢者向け給付金）支給事務における支給判定誤りについて ・児童相談所業務評価制度の実施について ・「生きがいづくり支援施設等の今後の基本的なあり方について（案）」に関する

	<p>市民意見の募集について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「健康長寿のまち・京都 いきいきポイント」事業の開始及び「健康長寿のまち・京都」ポータルサイトの開設について <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校給食の改善の取組について ・学校管理用務員の現状と役割について ・教科書会社から教員への物品供与等の事案について ・介護予防・日常生活支援総合事業における対象判定について ・民生児童委員の現状について ・手話言語条例施行後の取組の状況について ・障害者グループホームの設置状況について ・児童養護施設退所者への支援について ・民泊運営代行業者について <p>3 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新普通科系高校創設に向けての「まとめ」（案）について（「中間まとめ」（案）からの主な変更点を下線で表した資料） ・保健福祉局における直営から委託化した業務について（過去3年分） ・各政令指定都市における児童相談所業務評価制度の実施状況
--	--

教育福祉委員会

会議の日時	9月7日（水） 開会 午前10時01分 散会 午後3時22分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども若者はぐくみ局（仮称）創設等に係る検討状況について～市民ぐるみで「はぐくみ文化」の創造・発信～ <p>2 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども若者はぐくみ局創設に係る移管前後の事業の枠組み（案） ・子ども若者はぐくみ局創設に伴う組織再編の概要 ・子ども若者はぐくみ局創設に伴う組織再編の概要（区・支所） ・現行の保健センターの職種ごとの職員数 ・子育て支援に係る電話の対応窓口の設置について <p>3 特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報告聴取の後、堀川高校の視察を行った。

教育福祉委員会

会議の日時	10月19日（水） 開会 午前10時02分 散会 午後6時25分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 29件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議第145号 保育所条例の一部改正 ・議第155号 御所東小学校新築工事請負契約の変更 ・議第156号～182号 指定管理者の指定（保健福祉局関係）

- 2 請願審査
 - 継続審査 2件
- 3 陳情審査
 - ・陳情第43号 児童福祉センター等3施設の合築方針の再検討
- 4 理事者報告
 - ・京都こども文化会館について
 - ・「市営保育所の今後のあり方に関する基本方針（改定版）」に基づく市営保育所の民間移管に係る移管先の候補となる法人等の選定結果について
 - ・「京都市における指定通所介護事業所等で提供する宿泊サービスの事業の人員、設備及び運営に関する条例（仮称）」の制定に係る市民意見募集の結果及び条例骨子案について
- 5 一般質問
 - ・障害者施設運営に係る不正請求事案について
 - ・緊急ショートステイ事業について
 - ・放射性同位元素の届出施設の管理について
 - ・保育所のニーズの高い中京区における対応状況について
 - ・待機児童解消に向けた緊急対策への対応について
 - ・生活保護受給金額に変更があり返還が発生する事案への対応について
 - ・動物の混合ワクチンの接種について
 - ・介護予防・日常生活支援総合事業における訪問型ヘルプサービスについて
 - ・保育所における交通安全教育について
 - ・磁気誘導ループの普及について
 - ・高齢の買い物弱者への対策について
 - ・京都市等が作成した「就職についてのお願い」の記載内容に対する認識について
 - ・京北地域の小中一貫教育校検討協議会について
 - ・非常勤講師等の社会保険制度について
 - ・文部科学省が新生に支給する新入学用品費の引上げに関する報道について
- 6 要求資料
 - ・児童館未設置小学校区における子育て支援施策の実施状況について
 - ・緊急ショートステイに係る状況等について
 - ・中学校給食における選択制給食試食会実施校一覧（行政区別）及び選択制給食・全員制給食における具体的な意見について
 - ・中学校給食における自校調理方式にかかる経費試算について
 - ・中学校給食における親子調理方式にかかる経費試算について
 - ・「京都市学校施設マネジメント基本計画（仮称）」策定に係る業務委託における成果物

教育福祉委員会

会議の日時 10月25日（火） 開会 午後4時55分 散会 午後4時58分

会議の内容	<p>1 付託議案審査 29件（討論終了）</p> <p>(1) 会派等の検討結果</p> <p>自民，公明，民進，維新，京都：全て賛成</p> <p>共産：議第145号は反対，その他の議案は賛成</p> <p>(2) 審査結果</p> <p>表決の結果，議第145号は挙手多数，その他の議案28件は全会一致により可決することに決定する。</p>
-------	---

まちづくり委員会

会議の日時	8月12日（金） 開会 午前10時01分 散会 午後4時15分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都市自転車走行環境整備ガイドライン（案）について ・JR嵯峨野線 京都・丹波口間新駅設置事業について ・京都市円山公園条例（仮称）の制定に係るパブリックコメントの実施について <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・街区公園の再整備について ・円山公園の音楽堂について ・京のみどり推進プランの進捗状況について ・北消防署の移転整備について ・下鴨神社の倉庫建設に係る工事取止め届の提出について ・上京区のマンション建設に係る色彩の変更について ・空き家等対策協議会について ・密集市街地のみちづくり支援制度について ・らくなん進都のまちづくりの取組について <p>3 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・円山公園内の知恩院からの借地部分について ・現在の大宮交通公園及び北消防署の面積について

まちづくり委員会

会議の日時	9月8日（木） 開会 午前10時01分 散会 午後2時11分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・疎開跡地に係る実態調査の進捗について <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・警報発令時の市職員の体制及び市内の雨水調整池の整備状況について ・阪急洛西口駅立体交差化事業により生み出された高架下空間の有効活用について ・民泊周辺の住環境を守るための対応について ・東大路通の歩道の改善について ・空き家対策の進捗状況と課題について ・宿泊施設拡充・誘致方針（仮称）素案に示された宿泊施設の住居専用地域へ

	<p>の拡大について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京町家の定義及び旅館業法における帳場設置義務の例外規定について ・南区及び下京区における都市計画変更に係る説明会について ・二条城駐車場の駐車場法違反について
まちづくり委員会	
会議の日時	10月20日（木） 開会 午前10時02分 散会 午後5時12分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 20件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議第146号 地区計画の区域内における建築物等の制限に関する条例の一部改正 ・議第147号 市営住宅条例の一部改正 ・議第153号 一級河川旧安祥寺川改修工事請負契約の変更 ・議第154号 京都駅南口駅前広場整備工事（道路改築工事）請負契約の変更 ・議第183号 市道路線の認定 ・議第184号～195号 損害賠償の額の決定 ・議第196号 損害賠償の額の決定 ・議第197号 損害賠償の額の決定 ・議第198号 損害賠償の額の決定 <p>2 請願審査</p> <p style="padding-left: 20px;">継続審査 1件</p> <p>3 陳情審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陳情第41号 二条城東側に面する堀川通の改修改造 <p>4 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沿道建築物の耐震診断を義務化する道路の指定（案）に関する市民意見募集について ・「いのちを守る 橋りょう健全化プログラム」（第1期プログラム）の取組状況と今後の見通しについて ・自転車向け保険加入の義務化に関するパブリックコメントの実施について <p>5 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景観伝統建造物等の指定と保護について ・二条城駐車場の利用の変遷について ・市営住宅の空き家の状況等について ・第1回西大路駅のバリアフリーに関する連絡会議の状況について ・京都駅八条口駅前広場整備事業について ・京都駅八条口バイク駐輪場の供用開始について ・御前通の東海道本線下のガードの改善について ・東山自然緑地の再整備計画について ・朱雀第七小学校敷地への駐輪場設置について <p>6 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅における明渡し戸数・原状回復費請求戸数及び請求額について（平成27年度）

	<ul style="list-style-type: none"> ・川岡経157号線の車道・歩道の幅や形状と川島自歩1号～4号の計画図について ・朱雀第七小学校北側敷地を活用した駐車場整備に関する地元からの主な意見
まちづくり委員会	
会議の日時	10月25日（火） 開会 午後5時06分 散会 午後5時09分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 20件（討論終了）</p> <p>(1) 会派等の検討結果 委員全員：全て賛成</p> <p>(2) 審査結果 表決の結果，全会一致で全て可決することに決定する。</p>

交通水道消防委員会	
会議の日時	8月12日（金） 開会 午前10時01分 散会 午前11時55分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の殺人未遂容疑による逮捕について ・8月10日発生 of 地下鉄烏丸線における車両故障に伴う運転見合わせについて ・定期検査における地下鉄車両台車部品のひびの発見について ・北消防署の移転先について

交通水道消防委員会	
会議の日時	8月26日（金） 開会 午前10時01分 散会 午前11時49分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都市交通局市バス・地下鉄中期経営方針（案）の策定について <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地下鉄の安全対策について

交通水道消防委員会	
会議の日時	9月9日（金） 開会 午前10時02分 散会 午後1時33分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「水道施設維持負担金制度（仮称）」の創設に関する市民意見募集等について ・市バス運転士による乗務中のスマートフォン操作について ・京都市立病院消防出張所及び梅津救急隊の運用開始について <p>2 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地下水利用専用水道の水質管理について

交通水道消防委員会	
会議の日時	10月20日（木） 開会 午前10時02分 散会 午後3時39分

会議の内容	<p>1 付託議案審査 1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議第148号 山間地域における上下水道事業を水道事業及び公共下水道事業に統合するための関係条例の整備に関する条例の制定 <p>2 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の懲戒処分について ・市バス運転士の点呼時のアルコール検知事案について ・市バス車両の安全性について ・スマートフォン・タブレット用ホームページ「京都市バス・地下鉄ガイド」の開設について <p>3 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大宮消防出張所の廃止について <p>4 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市バスにおける点呼等の執行について ・京都市交通局職員服務規程 ・京都市乗合自動車運転取扱規程 ・配置車両の移動等による機能強化の内容について（大宮消防出張所周辺署所） ・平成25年度当時の大宮消防出張所の耐震改修経費の試算について
-------	---

交通水道消防委員会

会議の日時	10月25日（火） 開会 午後5時09分 散会 午後5時12分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 1件（討論終了）</p> <p>(1) 会派等の検討結果 委員全員：賛成</p> <p>(2) 審査結果 表決の結果，全会一致で可決することに決定する。</p>

■ 予算・決算特別委員会

予算特別委員会	
会議の日時	9月21日（水） 開会 午前10時59分 散会 午前11時02分
会議の内容	<p>1 正副委員長の互選</p> <p>委員長 小林 正 明 委員</p> <p>副委員長 椋 田 隆 知 委員</p> <p>西 村 善 美 委員</p> <p>吉 田 孝 雄 委員</p> <p>鈴 木 マサホ 委員</p> <p>しまもと京 司 委員</p> <p>樋 口 英 明 委員</p> <p>2 小委員会の設置</p> <p>別記10のとおり2個の小委員会を設置することを決定する。</p> <p>3 小委員会委員の選任</p> <p>別記11のとおり選任することを決定する。</p> <p>4 審査日程</p> <p>審査日程案（別記12）のとおりとする。</p>
予算特別委員会第1小委員会・第2小委員会合同小委員会	
会議の日時	9月21日（水） 開会 午前11時02分 散会 午前11時04分
会議の内容	<p>1 正副小委員長の互選</p> <p>第1小委員会 小委員長 吉 田 孝 雄 副委員長</p> <p>副小委員長 樋 口 英 明 副委員長</p> <p>第2小委員会 小委員長 しまもと京 司 副委員長</p> <p>副小委員長 鈴 木 マサホ 副委員長</p> <p>2 審査日程</p> <p>審査日程案（別記12）のとおりとする。</p>
予算特別委員会第1小委員会	
会議の日時	9月23日（金） 開会 午前10時02分 散会 午後1時30分
会議の内容	<p>1 付託議案審査（行財政局，文化市民局，産業観光局質疑）</p> <p>・議第139号 28年度一般会計補正予算</p>
予算特別委員会第2小委員会	
会議の日時	9月23日（金） 開会 午前10時02分 散会 午後1時39分
会議の内容	<p>1 付託議案審査（保健福祉局質疑）</p> <p>・議第139号 28年度一般会計補正予算</p> <p>2 要求資料</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者福祉施設におけるスプリンクラー設備等の設置状況 ・高齢者福祉施設に対する補助対象事業者別の主な補助制度について
予算特別委員会	
会議の日時	9月27日（火） 開会 午後2時14分 散会 午後2時18分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 1件（討論終了）</p> <p>(1) 会派等の検討結果 委員全員：賛成</p> <p>(2) 審査結果 表決の結果、全会一致により可決することに決定する。</p>
決算特別委員会	
会議の日時	9月28日（水） 開会 午前10時13分 散会 午前10時16分
会議の内容	<p>1 正副委員長の互選</p> <p>委員長 小林 正 明 委員 副委員長 椋 田 隆 知 委員 西 村 善 美 委員 吉 田 孝 雄 委員 鈴 木 マサホ 委員 しまもと京 司 委員 樋 口 英 明 委員</p> <p>2 分科会の設置 別記13のとおり3個の分科会を設置することを決定する。</p> <p>3 分科会委員の選任 別記14のとおり選任することを決定する。</p> <p>4 審査日程 審査日程案（別記15）のとおりとする。</p>
決算特別委員会第1分科会・第2分科会・第3分科会同分科会	
会議の日時	9月28日（水） 開会 午前10時16分 散会 午前10時18分
会議の内容	<p>1 正副主査の互選</p> <p>第1分科会 主 査 吉 田 孝 雄 副委員長 副主査 樋 口 英 明 副委員長</p> <p>第2分科会 主 査 しまもと京 司 副委員長 副主査 鈴 木 マサホ 副委員長</p> <p>第3分科会 主 査 西 村 善 美 副委員長 副主査 椋 田 隆 知 副委員長</p> <p>2 審査日程 審査日程案（別記15）のとおりとする。</p>

決算特別委員会

会議の日時	10月3日（月） 開会 午前10時05分 散会 午後3時00分
会議の内容	<p>1 付託決算審査（書類調査）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 報第1号 27年度一般会計歳入歳出決算 ・ 報第2号 27年度母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計歳入歳出決算 ・ 報第3号 27年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算 ・ 報第4号 27年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算 ・ 報第5号 27年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算 ・ 報第6号 27年度地域水道特別会計歳入歳出決算 ・ 報第7号 27年度京北地域水道特別会計歳入歳出決算 ・ 報第8号 27年度特定環境保全公共下水道特別会計歳入歳出決算 ・ 報第9号 27年度中央卸売市場第一市場特別会計歳入歳出決算 ・ 報第10号 27年度中央卸売市場第二市場・と畜場特別会計歳入歳出決算 ・ 報第11号 27年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算 ・ 報第12号 27年度雇用対策事業特別会計歳入歳出決算 ・ 報第13号 27年度土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算 ・ 報第14号 27年度駐車場事業特別会計歳入歳出決算 ・ 報第15号 27年度土地取得特別会計歳入歳出決算 ・ 報第16号 27年度市公債特別会計歳入歳出決算 ・ 報第17号 27年度市立病院機構病院事業債特別会計歳入歳出決算 ・ 報第18号 27年度水道事業特別会計決算 ・ 報第19号 27年度公共下水道事業特別会計決算 ・ 報第20号 27年度自動車運送事業特別会計決算 ・ 報第21号 27年度高速鉄道事業特別会計決算 ・ 議第199号 27年度水道事業特別会計未処分利益剰余金及び資本剰余金の処分 ・ 議第200号 27年度公共下水道事業特別会計未処分利益剰余金及び資本剰余金の処分

決算特別委員会第1分科会

会議の日時	10月4日（火） 開会 午前10時02分 散会 午後6時20分
会議の内容	<p>1 付託決算審査（選挙管理委員会事務局，監査事務局，人事委員会事務局，行財政局質疑）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 報第1号 27年度一般会計歳入歳出決算 ほか22件 <p>2 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市債残高（実償還残高）の推移について ・ 公債償還基金の残高及び積立必要額について（平成27年度末） ・ 臨時財政対策債の償還予定と交付税措置について（試算） ・ 職員採用試験の実施状況について（過去5年間）

決算特別委員会第2分科会

会議の日時	10月4日（火） 開会 午前10時02分 散会 午後6時02分
会議の内容	1 付託決算審査（保健福祉局質疑） ・報第1号 27年度一般会計歳入歳出決算 ほか22件 2 要求資料 ・平成28年度旅館業法無許可営業疑い施設の調査・指導状況について（平成28年8月末現在）

決算特別委員会第3分科会

会議の日時	10月4日（火） 開会 午前10時02分 散会 午後5時15分
会議の内容	1 付託決算審査（消防局質疑） ・報第1号 27年度一般会計歳入歳出決算 ほか22件 2 要求資料 ・災害時協力井戸の行政区別登録数 ・平成28年度京都市消防団総合査閲受閲分団の査閲実施前後の分団数の推移

決算特別委員会第1分科会

会議の日時	10月5日（水） 開会 午前10時02分 散会 午後5時20分
会議の内容	1 付託決算審査（会計室，行財政局質疑） ・報第1号 27年度一般会計歳入歳出決算 ほか22件 2 要求資料 ・芸大移転整備に係る平成27年度決算内訳について ・各年度の市税徴収率と翌年度への繰越額について ・行政区ごとの滞納処分の内容について ・個人市民税納税義務者一人当たりの所得割税額等の政令市比較（平成27年度） ・京都国際マンガミュージアムの管理運営に係る収支状況について ・徴収不能引当金（固定資産）の内訳について

決算特別委員会第2分科会

会議の日時	10月5日（水） 開会 午前10時03分 散会 午後6時12分
会議の内容	1 付託決算審査（保健福祉局質疑） ・報第1号 27年度一般会計歳入歳出決算 ほか22件

決算特別委員会第3分科会

会議の日時	10月5日（水） 開会 午前10時02分 散会 午後5時09分
会議の内容	1 付託決算審査（交通局質疑） ・報第1号 27年度一般会計歳入歳出決算 ほか22件

決算特別委員会第1分科会

会議の日時	10月6日（木） 開会 午前10時02分 散会 午後5時48分
会議の内容	1 付託決算審査（市会事務局，総合企画局質疑） ・報第1号 27年度一般会計歳入歳出決算 ほか22件 2 要求資料 ・伏見区における交際費の支出状況について（平成25年度分～平成27年度分）

決算特別委員会第2分科会

会議の日時	10月6日（木） 開会 午前10時02分 散会 午後5時56分
会議の内容	1 付託決算審査（教育委員会質疑） ・報第1号 27年度一般会計歳入歳出決算 ほか22件 2 要求資料 ・平成27年度教育委員会交際費一覧について ・京都私立幼稚園協会第13回海外視察研修に関する資料について

決算特別委員会第3分科会

会議の日時	10月6日（木） 開会 午前10時02分 散会 午後5時16分
会議の内容	1 付託決算審査（交通局質疑） ・報第1号 27年度一般会計歳入歳出決算 ほか22件

決算特別委員会第1分科会

会議の日時	10月7日（金） 開会 午前10時02分 散会 午後6時04分
会議の内容	1 付託決算審査（産業観光局質疑） ・報第1号 27年度一般会計歳入歳出決算 ほか22件

決算特別委員会第2分科会

会議の日時	10月7日（金） 開会 午前10時02分 散会 午後6時05分
会議の内容	1 付託決算審査（都市計画局質疑） ・報第1号 27年度一般会計歳入歳出決算 ほか22件 2 要求資料 ・八条市営住宅団地再生事業の民間活力導入可能性調査における事業費の削減見込み等について

決算特別委員会第3分科会

会議の日時	10月7日（金） 開会 午前10時02分 散会 午後4時53分
会議の内容	1 付託決算審査（上下水道局質疑） ・報第1号 27年度一般会計歳入歳出決算 ほか22件 2 要求資料

	<ul style="list-style-type: none"> ・平日開閉栓業務委託における地元雇用状況について ・漏水の解消による効果額について
決算特別委員会第1分科会	
会議の日時	10月11日（火） 開会 午前10時02分 散会 午後5時15分
会議の内容	1 付託決算審査（環境政策局質疑） <ul style="list-style-type: none"> ・報第1号 27年度一般会計歳入歳出決算 ほか22件 2 要求資料 <ul style="list-style-type: none"> ・クリーンセンターのごみ焼却に係る燃料費（平成23年度～平成27年度） ・電気自動車（EV）カーシェアリング事業（無料）の実績（平成21年度～平成24年度） ・桂川引堤事業において発見されたダイオキシンと水垂処分地との関係に関する調査
決算特別委員会第2分科会	
会議の日時	10月11日（火） 開会 午前10時02分 散会 午後5時53分
会議の内容	1 付託決算審査（建設局質疑） <ul style="list-style-type: none"> ・報第1号 27年度一般会計歳入歳出決算 ほか22件 2 要求資料 <ul style="list-style-type: none"> ・京都府域の主要渋滞箇所について
決算特別委員会第3分科会	
会議の日時	10月11日（火） 開会 午前10時02分 散会 午後5時35分
会議の内容	1 付託決算審査（上下水道局質疑） <ul style="list-style-type: none"> ・報第1号 27年度一般会計歳入歳出決算 ほか22件 2 要求資料 <ul style="list-style-type: none"> ・市外からの汚水受入れの状況について（過去5箇年）
決算特別委員会第1分科会	
会議の日時	10月12日（水） 開会 午前10時02分 散会 午後5時38分
会議の内容	1 付託決算審査（文化市民局質疑） <ul style="list-style-type: none"> ・報第1号 27年度一般会計歳入歳出決算 ほか22件
決算特別委員会	
会議の日時	10月17日（月） 開会 午前10時02分 散会 午後6時19分
会議の内容	1 付託決算審査（総括質疑） <ul style="list-style-type: none"> ・報第1号 27年度一般会計歳入歳出決算 ほか22件

決算特別委員会

会議の日時	10月18日（火） 開会 午前10時03分 散会 午後6時29分
会議の内容	1 付託決算審査（総括質疑） ・報第1号 27年度一般会計歳入歳出決算 ほか22件

決算特別委員会

会議の日時	10月25日（火） 開会 午後5時19分 散会 午後5時25分
会議の内容	1 付託議案審査 23件（討論終了） (1) 会派等の検討結果 自民，公明，維新，京都，無，無，無：報第1号～21号は全て認定。議第199号，200号は賛成。 共産：報第1号，3号～5号，14号，20号は認定せず，その他の決算は全て認定。議第199号，200号は賛成。報第21号に1個の意見を付す。 民進：報第1号～21号は全て認定。議第199号，200号は賛成。報第1号に1個の意見を付す。 (2) 審査結果 ア 表決の結果，報第1号，3号～5号，14号，20号は挙手多数，その他の決算15件は全会一致により認定し，議第199号，200号は全会一致により可決することに決定する。 イ 付す意見の取りまとめについては，正副委員長と各会派の代表者に一任し，調整の結果，付さないことに決定する。

予算特別委員会の各小委員会の所管
 (委員会要綱3及び4に定める分科会の所管及び定数に準じる)

小委員会	所 管	定数
第1小委員会	環境政策局，行財政局，総合企画局，文化市民局，産業観光局，会計管理者，選挙管理委員会，人事委員会，監査委員及び市会事務局の所管に属する事項並びに第2分科会及び第3分科会の所管に属しない事項	人 22
第2小委員会	保健福祉局，都市計画局，建設局及び教育委員会の所管に属する事項	23

予算特別委員会第1小委員会委員

加藤昌洋	議員	小林正明	議員	繁隆夫	議員
寺田かずひろ	議員	西村義直	議員	みちはた弘之	議員
吉井あきら	議員	赤阪仁	議員	井坂博文	議員
西野さち子	議員	樋口英明	議員	山田こうじ	議員
やまね智史	議員	久保勝信	議員	平山よしかず	議員
湯浅光彦	議員	吉田孝雄	議員	隠塚功	議員
中野洋一	議員	森川央	議員	大津裕太	議員
豊田貴志	議員				

以上22名

予算特別委員会第2小委員会委員

井上与一郎	議員	しまもと京司	議員	下村あきら	議員
田中明秀	議員	田中たかのり	議員	富きくお	議員
森田守	議員	井上けんじ	議員	河合ようこ	議員
くらた共子	議員	玉本なるみ	議員	ほり信子	議員
山本陽子	議員	かわしま優子	議員	大道義知	議員
西山信昌	議員	ひおき文章	議員	鈴木マサホ	議員
山岸たかゆき	議員	山本ひろふみ	議員	宇佐美けんいち	議員
菅谷浩平	議員	村山祥栄	議員		

以上23名

予算特別委員会審査日程(案)

月 日	日 程		参 考
9月23日(金)	第1小委員会	第2小委員会	(理事会)
	局 別 質 疑	局 別 質 疑	
24日(土)			
25日(日)			
26日(月)	小委員会審査内容報告作成配布		(議員会)
27日(火)	委員会(討論終了)		議運
28日(水)	委員長報告		本会議

※9月23日(金)の各小委員会の局別質疑の対象局及び質疑順

第1小委員会 行財政局, 文化市民局, 産業観光局

第2小委員会 保健福祉局

決算特別委員会の分科会
(委員会要綱 3 及び 4 による)

分科会	所 管
第 1 分科会	環境政策局，行財政局，総合企画局，文化市民局，産業観光局，会計管理者，選挙管理委員会，人事委員会，監査委員及び市会事務局の所管に属する事項並びに第 2 分科会及び第 3 分科会の所管に属しない事項
第 2 分科会	保健福祉局，都市計画局，建設局及び教育委員会の所管に属する事項
第 3 分科会	消防局，交通局及び上下水道局の所管に属する事項

決算特別委員会第1分科会委員

加藤昌洋	議員	小林正明	議員	繁隆夫	議員
寺田かずひろ	議員	西村義直	議員	みちはた弘之	議員
吉井あきら	議員	赤阪仁	議員	井坂博文	議員
西野さち子	議員	樋口英明	議員	山田こうじ	議員
やまね智史	議員	久保勝信	議員	平山よしかず	議員
湯浅光彦	議員	吉田孝雄	議員	隠塚功	議員
中野洋一	議員	森川央	議員	大津裕太	議員
豊田貴志	議員				

以上 22 名

決算特別委員会第2分科会委員

井上与一郎	議員	しまもと京司	議員	下村あきら	議員
田中明秀	議員	田中たかのり	議員	富きくお	議員
森田守	議員	井上けんじ	議員	河合ようこ	議員
くらた共子	議員	玉本なるみ	議員	ほり信子	議員
山本陽子	議員	かわしま優子	議員	大道義知	議員
西山信昌	議員	ひおき文章	議員	鈴木マサホ	議員
山岸たかゆき	議員	山本ひろふみ	議員	宇佐美けんいち	議員
菅谷浩平	議員	村山祥栄	議員		

以上 23 名

決算特別委員会第3分科会委員

津田大三	議員	中村三之助	議員	橋村芳和	議員
平山たかお	議員	椋田隆知	議員	山本恵一	議員
加藤あい	議員	北山ただお	議員	西村善美	議員
平井良人	議員	森田ゆみ子	議員	山中渡	議員
青野仁志	議員	国本友利	議員	曾我修	議員
天方浩之	議員	安井つとむ	議員	こうち大輔	議員
江村理紗	議員	森かれん	議員	大西ケンジ	議員
やまづまい子	議員				

以上 22 名

決算特別委員会日程(案)

月 日	日 程			参 考
9月28日(水)	委員会(正副委員長の互選, 分科会の設置, 日程の決定) 合同分科会(正副主査の互選, 日程の決定)			本会議
29日(木)				本会議
30日(金)				本会議
10月1日(土)				-休日-
2日(日)				-休日-
3日(月)	委員会(書類調査)			
4日(火)	第1分科会	第2分科会	第3分科会	
	選管・監査・ 人事・行財政局	保健福祉局	消防局	
5日(水)	会計・行財政局	保健福祉局	交通局	
6日(木)	市会・総合企画局	教育委員会	交通局	
7日(金)	産業観光局	都市計画局	上下水道局	
8日(土)				-休日-
9日(日)				-休日-
10日(月祝)				-休日-
11日(火)	環境政策局	建設局	上下水道局	
12日(水)	文化市民局	—	—	
13日(木)				
14日(金)	分科会審査内容報告作成配布			
15日(土)				自治記念日
16日(日)				-休日-
17日(月)	委員会(総括質疑)			
18日(火)	委員会(総括質疑)			
19日(水)				
20日(木)				(理事会)
21日(金)				(議員会)
22日(土)				-休日-
23日(日)				-休日-
24日(月)				(議員会)
25日(火)	委員会(討論終了)			議運
26日(水)	委員長報告			本会議

■ 市会改革推進委員会

市会改革推進委員会	
会議の日時	8月19日（金） 開会 午前10時01分 散会 午前10時49分
会議の内容	1 市会改革に係る検討項目 ・投票率向上に向けた取組
市会改革推進委員会	
会議の日時	9月21日（水） 開会 午後3時33分 散会 午後5時17分
会議の内容	1 市会改革に係る検討項目 ・投票率向上に向けた取組 龍谷大学学生団体「Ryu-Vote」の学生8名及び同大学政策学部教授の土山希美 枝氏との意見交換

■ 委員の派遣

常任委員会

経済総務委員会（他都市調査）		
視察日	調査先	調査事項
8月24日（水） ～26日（金）	川崎市	・川崎市契約条例（公契約条例）について ・川崎市地震防災戦略と川崎市防災都市づくり基本計画について
	横浜市	・インバウンド誘致の取組について
	世宗特別自治市（韓国） （第1班）	・省庁移転について
	東京都 （第2班）	・人事考課制度とその結果の給与や昇給への反映について
	墨田区 （第2班）	・新しいものづくり拠点（新ものづくり創出拠点事業）について ・ものづくりを通じたブランディング（3M運動，地域ブランド戦略推進事業）について
出張議員	（第1班） 寺田かずひろ副委員長（自），隠塚功副委員長（民）， 小林正明委員（自），西村義直委員（自），みちはた弘之委員（自）， 平山よしかず委員（公），湯浅光彦委員（公） （第2班） 西野さち子委員長（共），樋口英明委員（共），山田こうじ委員（共）， 江村理紗委員（京），豊田貴志委員（無）	

※ 他都市調査を2班に分けて実施。横浜市までは同一行程で，その後は別行程で調査。



川崎市役所会議室



世宗特別自治市

くらし環境委員会（他都市調査）		
視 察 日	調 査 先	調 査 事 項
8月22日（月） ～24日（水）	北 九 州 市	・北九州スタジアムの整備について ・北九州次世代エネルギーパークについて ・北九州水素タウンについて
	福 岡 市	・水素リーダー都市プロジェクトについて ・鴻臚館跡及び福岡城跡の保存・活用について
	防 府 市	・バイオガス化施設について
出張議員	久保勝信委員長（公），山本恵一副委員長（自），赤阪仁副委員長（共）， 加藤昌洋委員（自），吉井あきら委員（自），井坂博文委員（共）， 森田ゆみ子委員（共），やまね智史委員（共），吉田孝雄委員（公）， 中野洋一委員（民），森川央委員（維），森かれん委員（京）	



北九州次世代エネルギーパーク



防府市クリーンセンター

教育福祉委員会（他都市調査）

視 察 日	調 査 先	調 査 事 項
8月8日（月） ～10日（水）	札 幌 市	・子ども未来局の取組について
	函 館 市	・小学校における学力向上等の取組について
	仙 台 市	・小中学校における防災教育の取組について
出張議員	下村あきら委員長（自），かわしま優子副委員長（公）， 大津裕太副委員長（京），しまもと京司委員（自）， 田中たかのり委員（自），加藤あい委員（共），河合ようこ委員（共）， 玉本なるみ委員（共），ほり信子委員（共），大道義知委員（公）， 鈴木マサホ委員（民），山岸たかゆき委員（民）， 宇佐美けんいち委員（維）	



函館市役所会議室



仙台市役所会議室

教育福祉委員会（実地視察）

視 察 日	視察先又は視察事項
9月7日（水）	・堀川高校（堀川高校における探究授業の取組について）



堀川高校

まちづくり委員会（他都市調査）		
視 察 日	調 査 先	調 査 事 項
8月24日（水） ～26日（金）	吹 田 市	・千里ニュータウンの再生について
	福 山 市	・鞆地区歴史的町並み保存について
	福 岡 市	・アイランドシティ住宅開発事業について
	岡 山 市	・公園での「そらカフェ」常設化に向けた取組について
出張議員	山本ひろふみ委員長（民），田中明秀副委員長（自）， 井上けんじ副委員長（共），井上与一郎委員（自），森田守委員（自）， くらた共子委員（共），山本陽子委員（共），西山信昌委員（公）， ひおき文章委員（公），天方浩之委員（民），菅谷浩平委員（維）， 村山祥栄委員（京），大西ケンジ委員（無）	



福山市鞆地区



岡山市役所会議室

■ 異動関連

1 役員の変更

会 派 名	役 職 名	旧 役 員 名	新 役 員 名	異 動 日
地域政党京都党 市会議員団	団長	村山 祥栄	江村 理紗	8月17日

2 会派の名称変更

京都維新の会・無所属京都市会議員団から、9月5日付けで会派の名称を「日本維新の会・無所属京都市会議員団」に、略称を「日本維新の会市議団」に変更したとの届出があった。

■ 議案処理一覧

平成28年定例会（9月市会）

1 議員提出議案

提出 月日	議決 月日	議案 番号	件 名	審議 結果	自 民	共 産	公 明	民 進	維 新	京 都	無 * 1	無 * 2	無 * 3	提 出 会派等
10.26	10.26	市会8	建設労働者のアスベスト被害者の早期救済とアスベスト問題の早期解決を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市会議員全員
10.26	10.26	市会9	東日本大震災による避難者用無償住宅支援の継続を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市会議員全員
10.26	10.26	市会10	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	自民、公明、 民進、維新、 京都、無*1、 無*2、無*3
10.26	10.26	市会11	パリ協定の早期批准を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	自民、公明、 民進、維新、 京都、無*1、 無*2、無*3
10.26	10.26	市会12	無年金者対策の推進を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	自民、公明、 維新、無*1、 無*2、無*3
10.26	10.26	市会13	返還不要の「給付型奨学金」の創設及び無利子奨学金の拡充を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	自民、公明、 維新、無*1、 無*2、無*3
10.26	10.26	市会14	大学の学費引下げと給付制奨学金の創設等を求める意見書の提出について	否決	×	○	×	×	×	×	×	×	×	共産
10.26	10.26	市会15	「同一労働同一賃金」の実現を求める意見書の提出について	可決	○	×	○	○	○	×	○	○	○	自民、公明、 維新、無*1、 無*2、無*3
10.26	10.26	市会16	チーム学校推進法の早期制定を求める意見書の提出について	可決	○	×	○	○	×	×	○	○	○	自民、公明、 無*1、無*2、 無*3
10.26	10.26	市会17	今国会でTPP協定を批准しないことを求める意見書の提出について	否決	×	○	×	×	×	×	×	×	×	共産
10.26	10.26	市会18	環太平洋経済連携協定（TPP）に関する意見書の提出について	否決	×	×	×	○	×	×	×	×	×	民進
10.26	10.26	市会19	南スーダンからの自衛隊の撤退を求める意見書の提出について	否決	×	○	×	×	×	×	×	×	×	共産
10.26	10.26	市会20	労働法制の改悪に反対する意見書の提出について	否決	×	○	×	×	×	×	×	×	×	共産
10.26	10.26	市会21	京都市美術館の再整備に関する決議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	自民、共産、 維新、京都、 無*1、無*2、 無*3
10.26	10.26	市会22	中学校給食の在り方の再検討を求める決議について	否決	×	○	×	×	○	×	×	×	×	共産、維新

(○×は議案に対する各会派の態度。○=賛成、×=反対)

無*1=(大西ケンジ議員) 無*2=(豊田貴志議員) 無*3=(やまづまい子議員)

2 市長提出議案

提出 月日	議決 月日	議案 番号	件 名	審議 結果	自 民	共 産	公 明	民 進	維 新	京 都	無 * 1	無 * 2	無 * 3	付 帯 決議等
9.21	9.28	議139	平成28年度京都市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議140	京都市執行機関の附属機関の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議141	京都市寄附金税額控除の対象となる特定非営利活動法人に対する寄附金の指定の手續等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議142	京都市個人市民税の控除対象となる特定非営利活動法人に対する寄附金を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議143	京都市特定非営利活動促進法施行条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議144	京都市上弓削農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議145	京都市保育所条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議146	京都市地区計画の区域内における建築物等の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

提出 月日	議決 月日	議案 番号	件 名	審議 結果	自 民	共 産	公 明	民 進	維 新	京 都	無 *	無 *2	無 *3	付 帯 決 議 等
9.21	10.26	議147	京都市市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議148	山間地域における上下水道事業を水道事業及び公共下水道事業に統合するための関係条例の整備に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議149	京都市議会議員及び京都市長の選挙の公営に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議150	京都市中央卸売市場第二市場再整備工事（冷蔵冷凍設備工事）請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議151	京都市中央卸売市場第二市場再整備工事（市場本棟新築工事等）請負契約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議152	京都市中央卸売市場第二市場再整備工事（衛生設備工事）請負契約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議153	一級河川旧安祥寺川改修工事請負契約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議154	京都駅南口駅前広場整備工事（道路改築工事）請負契約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議155	京都市立御所東小学校新築工事請負契約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議156	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議157	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議158	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議159	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議160	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議161	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議162	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議163	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議164	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議165	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議166	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議167	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議168	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議169	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議170	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議171	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議172	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議173	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議174	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議175	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議176	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議177	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議178	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議179	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議180	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議181	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議182	指定管理者の指定について（保健福祉局関係）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議183	市道路線の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議184	損害賠償の額の決定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議185	損害賠償の額の決定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議186	損害賠償の額の決定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

提出 月日	議決 月日	議案 番号	件 名	審議 結果	自 民	共 産	公 明	民 進	維 新	京 都	無 * 1	無 * 2	無 * 3	付 帯 決 議 等
9.21	10.26	議187	損害賠償の額の決定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議188	損害賠償の額の決定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議189	損害賠償の額の決定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議190	損害賠償の額の決定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議191	損害賠償の額の決定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議192	損害賠償の額の決定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議193	損害賠償の額の決定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議194	損害賠償の額の決定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議195	損害賠償の額の決定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議196	損害賠償の額の決定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議197	損害賠償の額の決定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議198	損害賠償の額の決定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議199	平成27年度京都市水道事業特別会計未処分利益剰余金及び資本剰余金の処分について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	議200	平成27年度京都市公共下水道事業特別会計未処分利益剰余金の処分について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.28	9.28	議201	京都市名誉市民の表彰について（志村ふくみ）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	報1	平成27年度京都市一般会計歳入歳出決算	認定	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	報2	平成27年度京都市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	報3	平成27年度京都市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	報4	平成27年度京都市介護保険事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	報5	平成27年度京都市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	認定	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	報6	平成27年度京都市地域水道特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	報7	平成27年度京都市京北地域水道特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	報8	平成27年度京都市特定環境保全公共下水道特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	報9	平成27年度京都市中央卸売市場第一市場特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	報10	平成27年度京都市中央卸売市場第二市場・と畜場特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	報11	平成27年度京都市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	報12	平成27年度京都市雇用対策事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	報13	平成27年度京都市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	報14	平成27年度京都市駐車場事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	報15	平成27年度京都市土地取得特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	報16	平成27年度京都市市公債特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	報17	平成27年度京都市立病院機構病院事業債特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	報18	平成27年度京都市水道事業特別会計決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	報19	平成27年度京都市公共下水道事業特別会計決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	報20	平成27年度京都市自動車運送事業特別会計決算	認定	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
9.21	10.26	報21	平成27年度京都市高速鉄道事業特別会計決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

(○×は議案に対する各会派の態度。○=賛成、×=反対)

無*1=(大西ケンジ議員) 無*2=(豊田貴志議員) 無*3=(やまづまい子議員)

■ 意見書・決議

- 1 建設労働者のアスベスト被害者の早期救済とアスベスト問題の早期解決を求める意見書
(10月26日可決, 市議員全員による共同提案)
- 2 東日本大震災による避難者用無償住宅支援の継続を求める意見書
(10月26日可決, 市議員全員による共同提案)
- 3 地方財政の充実・強化を求める意見書
(10月26日可決, 自民, 公明, 民進, 維新, 京都, 無, 無, 無共同提案)
- 4 パリ協定の早期批准を求める意見書
(10月26日可決, 自民, 公明, 民進, 維新, 京都, 無, 無, 無共同提案)
- 5 無年金者対策の推進を求める意見書
(10月26日可決, 自民, 公明, 維新, 無, 無, 無共同提案)
- 6 返還不要の「給付型奨学金」の創設及び無利子奨学金の拡充を求める意見書
(10月26日可決, 自民, 公明, 維新, 無, 無, 無共同提案)
- 7 大学の学費引下げと給付制奨学金の創設等を求める意見書
(10月26日否決, 共産提案)
- 8 「同一労働同一賃金」の実現を求める意見書
(10月26日可決, 自民, 公明, 維新, 無, 無, 無共同提案)
- 9 チーム学校推進法の早期制定を求める意見書
(10月26日可決, 自民, 公明, 無, 無, 無共同提案)
- 10 今国会でTPP協定を批准しないことを求める意見書
(10月26日否決, 共産提案)
- 11 環太平洋経済連携協定 (TPP) に関する意見書
(10月26日否決, 民進提案)
- 12 南スーダンからの自衛隊の撤退を求める意見書
(10月26日否決, 共産提案)

13 労働法制の改悪に反対する意見書

(10月26日否決，共産提案)

14 京都市美術館の再整備に関する決議

(10月26日可決，自民，共産，維新，京都，無，無，無共同提案)

15 中学校給食の在り方の再検討を求める決議

(10月26日否決，共産，維新共同提案)

建設労働者のアスベスト被害者の早期救済とアスベスト問題の早期解決を求める意見書の提出について

建設労働者のアスベスト被害者の早期救済とアスベスト問題の早期解決を求める意見書を次のとおり提出する。

平成28年10月26日提出

提出者 市 会 議 員 全 員

平成 年 月 日

衆議院議長，参議院議長，内閣総理大臣，
総務大臣，厚生労働大臣，国土交通大臣，
環境大臣 宛て

京 都 市 会 議 長 名

建設労働者のアスベスト被害者の早期救済とアスベスト問題の早期解決
を求める意見書

かつて大量に使用されたアスベスト（石綿）による被害は、多くの労働者や国民に広がっている。また、東日本大震災で発生した大量のがれき処理についても、被害の拡大が懸念されている。

我が国では、建設労働者に多くの被害者が発生している。これは、輸入されたアスベストの80～90パーセントが建築資材に使用されてきたことに大きな原因があると言われている。

また、建設業の重層下請構造や、多くの現場で就業するという建設労働者の特性から、労災認定にも多くの困難を伴い、認定されないことが多々あると言われている。国は、平成18年に、「石綿による健康被害の救済に関する法律」を制定し、その後も医療費・療養手当の支給対象期間の拡大等の改正を行っているが、補償内容は不十分であり、被害者及びその遺族の生活を含めた補償の充実や、救済基金の拡充など、制度の抜本改正を求める声が上がっている。アスベストによる疾病は30～40年という長期間を経過した後に発症することが多く、亡くなってから労災認定がされる事例や、医学的認定基準を満たさず、労災認定に結び付かない事例がある。

この点、平成24年の東京地裁判決、平成26年の福岡地裁判決並びに平成28年の大阪地裁判決及び京都地裁判決は、いずれも国の責任を認めており、中でも京都地裁判決は、国に加えて建材メーカーの責任も認めるものとなっている。

しかし、アスベスト被害者の苦しみは今なお続いており、早期の労災認定が、発症した建設労働者の大きな支えとなる。また、多くの被害者が発生している建設労働者に対する救済を図ることで、全てのアスベスト被害者に対する問題解決に波及するものと考えている。

よって国におかれては、建設労働者のアスベスト被害者及びその遺族が生活していくための救済の実施と、アスベスト被害の拡大を根絶するための対策を直ちに講じ、アスベスト問題の早期解決を図るよう強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

市会議第9号

東日本大震災による避難者用無償住宅支援の継続を求める意見書の提出について

東日本大震災による避難者用無償住宅支援の継続を求める意見書を次のとおり提出する。

平成28年10月26日提出

提出者 市 会 議 員 全 員

平成 年 月 日

衆議院議長，参議院議長，内閣総理大臣，
総務大臣，復興大臣，福島県知事 宛て

京 都 市 会 議 長 名

東日本大震災による避難者用無償住宅支援の継続を求める意見書

東日本大震災から5年7箇月が経過した。政府の原子力緊急事態宣言は未だ解除されておらず、十分な復興には、まだまだ時間が掛かると思われる。現地の一日も早い復興と、長期避難をされている全ての皆さんの早期の生活再建に取り組まなければならない。

そのような中、国及び福島県は、平成29年3月末をもって、避難指示区域外からの自主避難者に対する住宅の無償提供を終了させる方針を示した。

京都市では、市営住宅などの最長6年間の無償提供を独自に実施しているところであり、平成28年10月1日現在の京都市内への避難者は、178世帯、429名となっている。

平成27年8月に京都市及び京都府が共同で、避難者205世帯を対象に実施した住居意向調査では、半数以上の方が京都での居住継続を希望するとの結果であった。

よって国及び福島県におかれては、自主避難者に対する避難用無償住宅支援を継続させるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

市会議第10号

地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について

地方財政の充実・強化を求める意見書を次のとおり提出する。

平成28年10月26日提出

提出者 市会議員 井上 与一郎 ほか48名
自民党市議団，公明党市議団，
民進党市議団，日本維新の会市議団，
京都党市議団，無所属^(大西)，
無所属^(豊田)，無所属^(やまづ)

平成 年 月 日

衆議院議長，参議院議長，内閣総理大臣，
総務大臣，財務大臣，経済産業大臣，
内閣府特命担当大臣（経済財政政策） 宛て

京都市会議長 名

地方財政の充実・強化を求める意見書

地方自治体は、対応すべき課題が年々増大する中で、国土強靱化の推進、地方創生・人口減少対策など新たな課題にも直面し、財政の更なる充実・強化が求められている。

一方、政府においては、平成32年のプライマリーバランスの黒字化を図るため、特に「経済・財政再生計画」において、社会保障や地方財政などの歳出削減に向けた動きを加速させている。

政府国債残高を理由に財政再建目標を達成することも必要だが、国民生活に必要なサービスに要する地方財源が削減されれば、その生活と地域経済に疲弊をもたらすことは必至である。

よって国におかれては、公共サービスの質の確保と地方自治体の安定的な行政運営を実現するため、本年度及び来年度の政府予算、地方財政対策の実行及び検討に当たっては、国と地方自治体の十分な協議のうえ、実態に見合った歳入・歳出を的確に見積もり、その財源を十分確保するとともに、臨時財政対策債制度を見直し、本来の交付税措置に戻すことを強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

市会議第 1 1 号

パリ協定の早期批准を求める意見書の提出について

パリ協定の早期批准を求める意見書を次のとおり提出する。

平成 2 8 年 1 0 月 2 6 日提出

提出者 市会議員 井上 与一郎 ほか 4 8 名
自民党市議団，公明党市議団，
民進党市議団，日本維新の会市議団，
京都党市議団，無所属^(大西)，
無所属^(豊田)，無所属^(やまづ)

平成 年 月 日

衆議院議長，参議院議長，内閣総理大臣，
総務大臣，環境大臣 宛て

京 都 市 会 議 長 名

パリ協定の早期批准を求める意見書

平成 9 年（1 9 9 7 年）に京都市で行われた「第 3 回気候変動枠組条約締約国会議（C O P 3）」で，国際的取決めである「気候変動に関する国際連合枠組条約の京都議定書」が歴史的に成立した。

そして，この度，世界に貢献してきた「京都議定書」に代わり，1 8 年ぶりに，平成 3 2 年（2 0 2 0 年）以降の新たな気候変動に関する国際的枠組みである「パリ協定」が，平成 2 8 年（2 0 1 6 年）1 1 月 4 日に発効することになった。

これに伴い，1 1 月 7 日からモロッコ王国のマラケシュ市で行われる「第 2 2 回気候変動枠組条約締約国会議（C O P 2 2）」と同時開催予定の「パリ協定」第 1 回締約国会合に正式メンバーとして参加するには，1 0 月 1 9 日までに国会で承認することが必要であったが，現時点では参加する目途が立っていない。

このままでは，「京都議定書」以降，地球温暖化対策で世界に一層貢献してきた我が国が，引き続き世界のリーダーとしての役割を発揮することが困難になりかねない。

よって国におかれては，我が国が，地球温暖化対策で，これからも世界のリーダーとしての主導的な役割を果たすため，今後，早期に「パリ協定」を批准するよう強く求める。

以上，地方自治法第 9 9 条の規定により意見書を提出する。

無年金者対策の推進を求める意見書の提出について

無年金者対策の推進を求める意見書を次のとおり提出する。

平成28年10月26日提出

提出者 市会議員 井上 与一郎 ほか37名
自民党市議団，公明党市議団，
日本維新の会市議団，無所属^(大面)，
無所属^(豊田)，無所属^(やまざ)

平成 年 月 日

衆議院議長，参議院議長，内閣総理大臣，
総務大臣，厚生労働大臣 宛て

京 都 市 会 議 長 名

無年金者対策の推進を求める意見書

年金の受給資格期間の短縮は，無年金者対策の観点及び将来の無年金者の発生を抑制していく観点から，平成24年2月に閣議決定された「社会保障・税一体改革大綱」に明記されたものである。

厚生労働省の推計によれば，仮に受給資格期間を10年に短縮すると，新たに64万人が受給権を得る可能性があるとしている。

諸外国における年金の受給資格期間に目を向けた場合，例えば，アメリカ及びイギリスは10年，ドイツは5年，フランス及びスウェーデンは受給資格期間を設けないなど，日本は他国に比べ明らかに長いことが読み取れる。

本年6月，世界経済が減速するリスクを回避するとともに，デフレから脱却し，経済の好循環を確実にするため，平成29年4月に予定していた消費税率10パーセントへの引上げを2年半再延期することになった。本来，財源としては，消費税を充当すべきところであるが，この無年金者対策については喫緊の課題でもあり，本年8月に示された政府の「未来への投資を実現する経済対策」において，その実施が明記されたところである。

よって国におかれては，必要な財源の確保を含め，安心の社会保障の実現を図るため，早急に下記の事項について取り組むことを強く求める。

記

無年金者対策は喫緊の課題であることから，年金の受給資格期間を25年から10年に短縮する措置について，平成29年度中に確実に実施できるよう，必要な体制整備を行うこと。

以上，地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

返還不要の「給付型奨学金」の創設及び無利子奨学金の拡充を求める意見書の提出
について

返還不要の「給付型奨学金」の創設及び無利子奨学金の拡充を求める意見書を次のとおり提出する。

平成28年10月26日提出

提出者 市会議員 井上 与一郎 ほか37名
自民党市議団，公明党市議団，
日本維新の会市議団，無所属^(大田)，
無所属^(豊田)，無所属^(やまづ)

平成 年 月 日

衆議院議長，参議院議長，内閣総理大臣，
総務大臣，文部科学大臣，
内閣府特命担当大臣（少子化対策） 宛て

京都市会議長 名

返還不要の「給付型奨学金」の創設及び無利子奨学金の拡充を求める意見書

現行の国の奨学金制度は，独立行政法人・日本学生支援機構を通じて学生に貸与し，その返還金を次世代の奨学金の原資とする形で運営されている。

この奨学金制度は，国立大学，私立大学とも授業料が高止まりしていることなどが背景となつて，平成28年度は，大学生らの約4割に当たる132万人が貸与を受ける見込みである。一方，非正規雇用などによって卒業後の収入が安定せず，奨学金の返還に悩む人が少なくない。

そのような中，政府は，平成28年6月2日に閣議決定した「ニッポン一億総活躍プラン」に続いて，同年8月2日に閣議決定した「未来への投資を実現する経済対策」において，返還不要の「給付型奨学金」の創設を検討することを盛り込んだ。

よって国におかれては，納税者である国民の理解も得つつ，学生が安心して勉学に励むことができるよう，返還不要の「給付型奨学金」の創設や無利子奨学金の拡充など，具体的な経済支援策として，下記の事項について取り組むことを強く求める。

記

- 1 学ぶ意欲のある若者が経済的理由で進学を断念することがないように，奨学金や授業料減免などの支援を拡充するとともに，貧困の連鎖を断ち切るため，平成29年度を目途に給付型奨学金を創設すること。
- 2 希望する全ての学生等への無利子奨学金の貸与を目指し，「有利子から無利子へ」の流れを加速するとともに，無利子奨学金の残存適格者を直ちに解消すること。
- 3 低所得世帯については，学力基準を撤廃し，無利子奨学金を受けられるようにすること。
- 4 返還月額が所得に連動する新所得連動返還型奨学金制度については，制度設計を着実に進

め、既卒者への適用も推進すること。併せて、現下の低金利環境を踏まえ、有利子奨学金の金利を引き下げること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

大学の学費引下げと給付制奨学金の創設等を求める意見書の提出について

大学の学費引下げと給付制奨学金の創設等を求める意見書を次のとおり提出する。

平成28年10月26日提出

提出者 市会議員 赤阪 仁 ほか17名
(日本共産党市議団)

平成 年 月 日

衆議院議長，参議院議長，内閣総理大臣，
総務大臣，文部科学大臣，
内閣府特命担当大臣（少子化対策） 宛て

京都市会議長 名

大学の学費引下げと給付制奨学金の創設等を求める意見書

「奨学金を月6万円借りて学費に充てている」、「将来の奨学金返済が不安」—高い学費や生活費のために、学生の2人に1人が、将来の借金となる奨学金を利用しているが、その多くが有利子であり、平均利用額は300万円、大学院まで進学すると1,000万円に上る場合もある。

そのため、現役学生は、奨学金返済の不安を抱え安心して学ぶことができず、また、奨学金を利用せず過重なアルバイトをせざるを得ないケースも増え、卒業生も奨学金返済に生活が圧迫されている。高校生も経済的理由から進学を断念する例が後を絶たない。学生を持つ家族の負担も大きく、少くない若者が、経済的理由により進学を諦めなければならない事態となっている。

多くのOECD諸国では、大学の学費が無償かごく僅かであるが、日本では、年平均授業料が国立大学で53万円、私立大学で86万円と、世界的に見ても高額である。かつ、諸外国では年間数十万円支給されている給付制奨学金も、日本では実現されていない。憲法が保障する教育の機会均等が侵され、高い学費と奨学金という借金が新たな貧困を生み出していることは、日本社会にとって大きな損失であり、事態の解決は待ったなしである。

こうした中、学生たちが自ら声を上げ、学費値下げと給付制奨学金の創設を求める運動が起こり、大きな世論となって、政府も給付制奨学金の制度内容を検討すること等を閣議決定した。よって国におかれては、次の事項に取り組むことを強く求める。

記

- 1 教育予算を増やして、大学の学費を引き下げること。
- 2 国立大学の運営費交付金及び私学助成を拡充すること。
- 3 速やかに給付制奨学金を創設し、安心して大学で学べるようにすること。
- 4 貸与型奨学金については、全て無利子にすること。
- 5 既卒者の奨学金返還免除制度を早急に拡充すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

「同一労働同一賃金」の実現を求める意見書の提出について

「同一労働同一賃金」の実現を求める意見書を次のとおり提出する。

平成28年10月26日提出

提出者 市会議員 井上 与一郎 ほか37名
自民党市議団，公明党市議団，
日本維新の会市議団，無所属(大西)，
無所属(豊田)，無所属(やまぎ)

平成 年 月 日

衆議院議長，参議院議長，内閣総理大臣，
総務大臣，厚生労働大臣 宛て

京都市会議長 名

「同一労働同一賃金」の実現を求める意見書

現在，例えば非正規雇用労働者（パートタイム労働者）の時間当たりの賃金は正社員の6割程度と，賃金やキャリア形成などの処遇において，正規労働者と非正規労働者との間で大きな開きがある。女性や若者などの多様で柔軟な働き方を尊重しつつ，一人一人の活躍の可能性を大きく広げるためには，我が国の労働者の約4割を占める非正規雇用労働者の待遇改善は待ったなしの課題である。

今後急激に生産年齢人口が減少していく我が国において，多様な労働力の確保と個々の労働生産性の向上のためには，雇用の形態にかかわらず均等・均衡待遇の確保がますます重要になっている。

このような状況の中，「同一労働同一賃金」の考えに基づく非正規労働者の待遇改善のための総合的な施策を迅速に実施することは大変に重要である。

よって国におかれては，日本独自の雇用慣行や中小企業への適切な支援にも十分に留意したうえで，非正規労働者に対する公正な処遇を確保し，その活躍の可能性を大きく広げる「同一労働同一賃金」の一日も早い実現のため，下記の事項について取り組むことを強く求める。

記

- 1 不合理な待遇差を是正するためのガイドラインを早急に策定するとともに，不合理な待遇差に関する司法判断の根拠規定を整備すること。
- 2 非正規雇用労働者と正規労働者との不合理な待遇差の是正や両者の待遇差に関する事業者の説明の義務化等について，関連法令の改正等を進めること。
- 3 とりわけ厳しい経営環境にある中小企業が，例えば非正規労働者の昇給制度の導入等の賃金アップや処遇改善に取り組みやすくなるようにするための様々な支援の在り方について，十分に検討すること。

以上，地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

チーム学校推進法の早期制定を求める意見書の提出について

チーム学校推進法の早期制定を求める意見書を次のとおり提出する。

平成28年10月26日提出

提出者 市会議員 井上 与一郎 ほか33名
(自民党市議団, 公明党市議団,
無所属(大西), 無所属(豊田), 無所属(やまざ))

平成 年 月 日

衆議院議長, 参議院議長, 内閣総理大臣,
総務大臣, 文部科学大臣 宛て

京都市会議長 名

チーム学校推進法の早期制定を求める意見書

グローバル化や生産年齢人口の減少などの社会や経済の急速な変化により、学校現場が抱える課題が複雑化・多様化してきている。

その課題解決のために、学校の教職員だけでなく各分野それぞれの専門的な知識や技能を活用し、チームとして連携し協働して学校運営を行う「チーム学校運営」を推進する「チーム学校運営の推進等に関する法律」の法制化が、現在、国会で議論されている。

京都市においては、以前から学校運営協議会を設置し、学校運営に教職員だけでなく地域住民等も参画した取組を推進してきているが、昨今、いじめ問題の深刻化や、新たな貧困問題への対応など、学校に求められる役割が拡大しており、学校の教職員だけでは解決が困難な事態になってきている。

また、教員の勤務実態に関する国内外の調査を見ても、我が国における教員の長時間勤務の実態が明らかになっているなど、学校及び教職員を取り巻く課題を克服するための法制化は喫緊の課題となっている。

よって国におかれては、教職員が、総合的な指導を担う日本の学校の特徴を十分にいかしつつ、複雑化・多様化する課題に対応することができる「次世代の学校」とも言える「チーム学校」が構築できるよう、下記の項目について強く要望する。

記

- 1 教職員体制の整備充実を図るとともに、専門職員や専門スタッフ等が学校運営や教育活動に参画していく「チーム学校」の実現を図るため、「チーム学校運営推進法」を早期に制定すること。
- 2 教員が担うべき業務に専念し、子どもと向き合う時間を確保するため、学校や教員が携わってきた従来の業務を見直し、教員の業務の適正化を図ること。
- 3 部活動の指導を充実させるため、休養日の設定等を検討するとともに、地域のスポーツ指導者や引退したトップアスリート、退職教員、運動部や文化部所属の大学生等、地域の幅広

い協力を得ながら支援するための環境整備を進めること。

- 4 教員の長時間労働という働き方を見直し、心身共に健康を維持することができる職場づくりを推進するため、定期的な実態調査の実施やメンタルヘルス対策の推進を図ること。
- 5 「チーム学校」の運営を推進するための地方への財政支援策も十分に検討すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

今国会でTPP協定を批准しないことを求める意見書の提出について

今国会でTPP協定を批准しないことを求める意見書を次のとおり提出する。

平成28年10月26日提出

提出者 市会議員 赤坂 仁 ほか17名
(日本共産党市議団)

平成 年 月 日

衆議院議長，参議院議長，内閣総理大臣，
総務大臣，外務大臣，農林水産大臣，
経済産業大臣，
内閣府特命担当大臣（経済財政政策） 宛て

京都市会議長 名

今国会でTPP協定を批准しないことを求める意見書

参加12箇国による環太平洋経済連携協定（TPP）については、現在、批准案と関連法案等が国会に提案され、議論が行われている。

しかし、政府は、国会での議論の前提である資料の多くを黒塗りで提出し、他国との交渉過程も公開しないなど、国民に対して情報公開が全く不十分なまま今国会を通過させようとしており、国民の不安や懸念は増すばかりである。

TPPの内容は、農林水産物の関税を撤廃し、重要5品目についてもコメや乳製品などの無関税輸入枠やTPP枠の新たな設定、牛肉・豚肉の大幅な関税引下げ、果樹や野菜及びその加工品における関税撤廃なども含まれ、国会決議に明らかに違反するものである。そのうえ、「TPP対策」の前提とされる関税障壁で輸入米の偽装問題が発覚し、対策の大前提が崩れるという問題も起こっている。

提案内容には、公共工事、ISDS条項、医療・保険分野、食の安全など各分野に大きな影響を与えるものが含まれ、国民、各界から撤回を求める声が上がっている。これらの中で、国会でTPP協定の批准案や関連法案を通過させることは認められない。

よって国におかれては、下記の事項を実現するよう強く要望する。

記

- 1 各国とのTPP「交渉過程」の詳細と協定本文を速やかに全面開示し、国会・国民の議論を保障すること。
- 2 今国会でTPP協定を批准しないこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

市会議第18号

環太平洋経済連携協定（TPP）に関する意見書の提出について

環太平洋経済連携協定（TPP）に関する意見書を次のとおり提出する。

平成28年10月26日提出

提出者 市会議員 天方 浩之 ほか6名
(民 進 党 市 議 団)

平成 年 月 日

衆議院議長，参議院議長，内閣総理大臣，
総務大臣，外務大臣，農林水産大臣，
経済産業大臣，
内閣府特命担当大臣（経済財政政策） 宛て

京 都 市 会 議 長 名

環太平洋経済連携協定（TPP）に関する意見書

環太平洋経済連携協定（TPP）については、本年9月26日に開会した臨時国会において、特別委員会が設置され、議論されている。しかし、議論の前提となる説明文書には多くの誤りがあることが発覚し、外務大臣が国会で謝罪するという異例の事態となっている。TPPの第26章には「透明性及び腐敗行為の防止」という項目があり、透明性を確保することがTPPの大事な精神でもあるにもかかわらず、のり弁と揶揄された黒塗りの文書等、政府の情報提供はあまりにも消極的過ぎる。

TPPは米、麦、牛・豚、牛乳・乳製品、甘味資源作物の重要5品目に加えて、自動車や医療、保険、金融など多くの産業に関わり、12の国々が参加を予定し、世界の4割の経済圏で結ばれる協定であり、我が国の国益を第一に、十分な審議と国民理解の下で進める必要がある。

NHKが本年10月に行った世論調査では、賛成が19%、反対が17%と賛否が拮抗しているが、「どちらともいえない」との回答が52%に上るなど、国民理解が得られているとは言いがたい。ましてや、前特別委員会理事による「強行採決という形で実現するよう頑張らせていただく。」などといった発言は、国会、ひいては主権者たる国民を軽視した発言であり、断じて許すことはできない。

よって国におかれては、TPPに関する情報を速やかに公開するとともに、批准に当たっては期限を決めることなく、十分な国会での議論と、国民理解を得たうえで行われるよう求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

市会議第 19 号

南スーダンからの自衛隊の撤退を求める意見書の提出について

南スーダンからの自衛隊の撤退を求める意見書を次のとおり提出する。

平成 28 年 10 月 26 日提出

提出者 市会議員 赤坂 仁 ほか 17 名
(日本共産党市議団)

平成 年 月 日

衆議院議長，参議院議長，内閣総理大臣，
総務大臣，防衛大臣 宛て

京都市会議長 名

南スーダンからの自衛隊の撤退を求める意見書

政府は、本年 11 月からの南スーダン P K O への陸上自衛隊派遣部隊に付与する新任務として、「駆けつけ警護」と「宿営地共同防護」を具体化し、任務遂行のための武器使用を拡大しようとしている。安保法制（戦争法）を発動し、自衛隊に新任務を加えれば、憲法が禁じる海外での武力行使に踏み切ることになり、自衛隊員が「殺し、殺される」初めてのケースになる危険性が極めて高くなるのは明らかである。自衛隊員の家族、関係者の中に、不安が広がっている。

しかも、マスコミ報道や本年 10 月 12 日の国連南スーダン派遣団（U N M I S S）声明でも明らかなように、南スーダン政府軍と反政府勢力とは紛争状態にあり、自衛隊派兵の前提が崩壊している。

よって国におかれては、安保法制の発動ではなく、これを廃止するとともに、自衛隊を南スーダンから撤退させるよう強く求める。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

市会議第20号

労働法制の改悪に反対する意見書の提出について

労働法制の改悪に反対する意見書を次のとおり提出する。

平成28年10月26日提出

提出者 市会議員 山本 陽子 ほか17名
(日本共産党市議団)

平成 年 月 日

衆議院議長，参議院議長，内閣総理大臣，
総務大臣，厚生労働大臣 宛て

京都市会議長 名

労働法制の改悪に反対する意見書

希望に燃えて入社した電通の20代の女性社員が、僅か1年半で過労自殺に追い込まれた。また、関西電力の40代の男性社員の自殺も、過労自殺として労災認定された。過労死等防止対策推進法が制定されている下で、「過労死」が後を絶たない。

安倍首相は、今国会の所信表明で、「未来を切り開くには、『働き方改革』が大きな鍵だ」、「働く人の立場に立った改革だ」と表明し、「長時間労働の慣行を断ち切る」、「同一労働同一賃金を実現する」としている。そう言うのなら、青天井の長時間労働を可能にしている「36協定」に上限規制を設ける労働基準法の改正こそ必要である。ところが、内閣が提出した「労働基準法『改正』法案」には、残業時間の上限規制や勤務間のインターバル規制もなく、「残業代ゼロで働かせ放題」を合法にする「高度プロフェッショナル制」や、不払い残業の温床となる「裁量労働制」の拡大が盛り込まれている。「過労死」を増やし、「女性の活躍推進」に逆行する法案であることは明らかである。

よって国におかれては、労働法制の改悪を撤回するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

市会議第 2 1 号

京都市美術館の再整備に関する決議について

京都市美術館の再整備に関する決議を次のとおり提出する。

平成 2 8 年 1 0 月 2 6 日提出

提出者 市会議員 井上 与一郎 ほか 4 8 名
自民党市議団，日本共産党市議団，
日本維新の会市議団，京都党市議団，
無所属^(大前)，無所属^(豊田)，無所属^(やまづ)

京都市美術館の再整備に関する決議

京都市美術館は、昭和天皇の即位を記念する大礼記念京都美術館として、多くの市民の皆様
の浄財でスタートした歴史ある美術館である。

現在、京都市美術館の再整備が進められているが、その財源として約 1 0 0 億円の予算の半
額を 5 0 年間 5 0 億円の命名権（ネーミングライツ）で確保するとの案が示され、先日、企業
の応募があり決定された。しかしながら、その過程において、歴史ある美術館に民間企業名を
付けることに対する危惧や、命名権の制度に対する議会の関与が不足しているなど、十分な議
論を求める声もあった。京都市は制度の改善は約束したものの、美術館再整備工事請負契約に
関しては、1 1 月議会に提案するために制度見直しの時間はないとし、そのまま決定されたも
のである。

一方、過日に行われた工事の入札では、当初の総事業費を 3 0 億円も上回る金額で 1 者が入
札に応じたのみで、その後の協議も不調に終わり、再度設計等を見直し入札する方針が示され
た。これは、設計変更はしない、1 1 月議会には必ず間に合わせるといった、議会に対する説
明と大きく相違するものであり、その見通しの甘さが明らかとなった。

よって京都市においては、今までの経過を反省するとともに、今後は議会と十分な議論を行
い、市民の信頼を回復し、美術館再整備を進めることを求める。

以上、決議する。

年 月 日

京 都 市 会

中学校給食の在り方の再検討を求める決議について

中学校給食の在り方の再検討を求める決議を次のとおり提出する。

平成 28 年 10 月 26 日提出

提出者 市会議員 赤坂 仁 ほか 21 名
〔日本共産党市議団、
日本維新の会市議団〕

中学校給食の在り方の再検討を求める決議

京都市が中学校において校外調理委託方式の選択制給食の実施を開始してから 15 年以上が経過した。

一方で、その開始後に設置された施設一体型小中一貫教育校では、保護者の希望により、中学生に対しても温かい全員制給食が提供されており、また、新しく開設が検討されている京北地域小中一貫教育校の教育構想素案でも特色ある取組例として全員制給食が提案されているといったように、一つの市の中で二つの給食制度が併存している。

この間、働く女性の社会進出、共働き世帯の増加、一層の核家族化などにより子育て環境と保護者ニーズは刻々と変化してきており、社会の変化を柔軟かつ適切に捉え、将来に向かって京都市の中学校給食の在り方を今一度検討すべきである。

よって京都市においては、中学校給食施策の検証を行う審議会を設置し、各中学校の全保護者に対し選択制給食と全員制給食のいずれを希望するかの調査を行い、中学校給食の在り方を再検討するよう求める。

以上、決議する。

年 月 日

京 都 市 会

■ 請願審査結果

(平成28年10月26日現在)

くらし環境委員会			
受理番号	件名	受理年月日	処理結果
27	美術館の命名権売却の撤回	28.9.23	28.10.26継続審査
28, 29	家庭ごみ袋代の値下げ	28.9.26	28.10.26継続審査
33	二条城東側空間整備等に関する説明会の実施	28.10.19	28.10.26継続審査
教育福祉委員会			
受理番号	件名	受理年月日	処理結果
30	児童館未設置学区エリアへの子育て機能の充実・拡充	28.9.27	28.10.26継続審査
31	全員制の中学校給食の実施	28.9.27	28.10.26継続審査
まちづくり委員会			
受理番号	件名	受理年月日	処理結果
26	建築物建設の指導（中京区鍛冶屋町）	28.7.11	28.9.28不採択
32	原発事故避難者の無償住宅支援継続の要請	28.9.27	28.10.26継続審査
交通水道消防委員会			
受理番号	件名	受理年月日	処理結果
34	大宮消防出張所の廃止に関する説明会の実施	28.10.19	28.10.26継続審査

■ 請願等受理及び処理件数一覧

(平成28年10月26日現在)

区 分	受 理 件 数			処 理 件 数					継 続	陳 情 受 理 件 数
	繰 越 し	新	計	採 択	不 採 択	審 議 未 了	取 下 げ	計		
経済総務委員会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
くらし環境委員会	0	4	4	0	0	0	0	0	4	1
教育福祉委員会	0	2	2	0	0	0	0	0	2	2
まちづくり委員会	1	1	2	0	1	0	0	1	1	2
交通水道消防委員会	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0
計	1	8	9	0	1	0	0	1	8	12

■ 特記事項

北朝鮮の弾道ミサイルの発射に対して抗議声明を発表

8月3日及び9月5日に、北朝鮮の弾道ミサイルの発射に対して、市会議長及び市長連名の抗議声明を発表した。

政務活動費に関する領収書等を市会ホームページで公開

市会ホームページ上での政務活動費関係書類の公開について、平成27年度交付分（5月～3月分）から、これまでの収支報告書の写しに加え、新たに領収書その他の添付書類を含めた全ての書類の写しを公開した（公開期日：平成28年8月31日）。

北朝鮮の核実験の実施に対して抗議声明を発表

9月9日に、北朝鮮の核実験の実施に対して、市会議長及び市長連名の抗議声明を発表した。

議員研修の実施

9月21日の午後1時から議場において、議員研修（講師：小西美術工藝社代表取締役社長 デービッド・アトキンソン氏、テーマ：「文化首都・京都の発展」）を実施した。

議員研修（手話研修）の実施

9月28日に、市会議員自らが手話に対する理解を深めるとともに、市民への手話の普及に率先して取り組むきっかけとするため、手話研修を実施した。

発 行 京都市会事務局調査課

TEL 0 7 5 - 2 2 2 - 3 6 9 7

FAX 0 7 5 - 2 2 2 - 3 7 1 3